

地域設定（学区）と学校規模のシミュレーション

このシミュレーションは、基本的な地域のまとまりを考慮した上で、考えられる地域設定（学区）と学校規模のパターンをシミュレーションしたものです。（注）

今後、各種会議等で検討していく中で、パターンのしぼり込み等の整理を行う予定としております。

その後、地域別計画の検討の中で具体的な学校規模・配置（案）としてまとめていく予定となります。

なお、学校規模の参考とするため、各パターンに、長期人口ビジョンを基に推計した将来（2060年）の児童生徒数、学級数等について記載しています。

（注）このシミュレーションは、現状維持をパターンとして作成している他、小学校のパターンについて現行パターン以外のパターンを考える場合は、基本的に、校区同士が隣接していること、望ましい学校規模に近づく組み合わせであることに留意し作成しております。このことから、その他パターンについては省略してあります。

※ 地域設定（学区）と学校規模のシミュレーション総括表

（中学校の地域設定（学区）のパターン毎に、小学校のパターンを記載しています。）

1) 喜多方地区

- 中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）（中喜A）・・・・・・・・ P 1

- ① 第一中学校区（中喜A①）
- ② 第二中学校区（中喜A②）
- ③ 第三中学校区（中喜A③）

【小学校のパターン】

- 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中喜A①小①） P2～P3
- 中学校パターンA（現行）②－小学校パターン①（現行）（中喜A②小①） P2～P3
- 中学校パターンA（現行）③－小学校パターン①（現行）（中喜A③小①） P2～P3

- 中学校区－喜多方地区－中学校パターンB（中喜B）・・・・・・・・ P 4

- ① 第一・第二中学校区（中喜B①）
- ② 第三中学校区（中喜B②）

【小学校のパターン】

- 中学校パターンB①－小学校パターン①（中喜B①小①）・・・・・・・・ P 5
- －小学校パターン②（中喜B①小②）・・・・・・・・ P 6
- －小学校パターン③（中喜B①小③）・・・・・・・・ P 7
- 中学校パターンB②－小学校パターン①（中喜B②小①）・・・・・・・・ P 8
- －小学校パターン②（中喜B②小②）・・・・・・・・ P 9
- －小学校パターン③（中喜B②小③）・・・・・・・・ P10

- 中学校区－喜多方地区－中学校パターンC（中喜C）・・・・・・・・ P11

- ① 喜多方第一・第三中学校区（中喜C①）
- ② 喜多方第二中学校区（中喜C②）

【小学校のパターン】

- 中学校パターンC①－小学校パターン①（中喜C①小①）・・・・・・・・ P12
- －小学校パターン②（中喜C①小②）・・・・・・・・ P13
- －小学校パターン③（中喜C①小③）・・・・・・・・ P14
- 中学校パターンC②－小学校パターン①（中喜C②小①）・・・・・・・・ P15
- －小学校パターン②（中喜C②小②）・・・・・・・・ P16

- 中学校区－喜多方地区－中学校パターンD（中喜D）・・・・・・・・ P17

- ① 喜多方第二・第三中学校区（中喜D①）
- ② 喜多方第一中学校区（中喜D②）

【小学校のパターン】

- 中学校パターンD①－小学校パターン①（中喜D①小①）・・・・・・・・ P18
- －小学校パターン②（中喜D①小②）・・・・・・・・ P19
- －小学校パターン③（中喜D①小③）・・・・・・・・ P20

- 中学校パターンD②ー小学校パターン① (中喜D②小①) P21
- ー小学校パターン② (中喜D②小②) P22
- ー小学校パターン③ (中喜D②小③) P23

- 中学校区ー喜多方地区ー中学校パターンE (中喜E) P24
- ① 第一・第二・第三中学校区 (中喜E①)

【小学校のパターン】

- 中学校パターンE①ー小学校パターン① (中喜E①小①) P25
- ー小学校パターン② (中喜E①小②) P26
- ー小学校パターン③ (中喜E①小③) P27
- ー小学校パターン④ (中喜E①小④) P28

(2) 熱塩加納地区

- 中学校区ー熱塩加納地区ー中学校パターンA (現行) (中熱A) P29
- ① 会北中学校区 (中熱A①)

【小学校のパターン】

- 中学校パターンA (現行) ①ー小学校パターン① (現行) (中熱A①小①) . . . P30
- ー小学校パターン② (中熱A①小②) . . . P31

(3) 塩川地区

- 中学校区ー塩川地区ー中学校パターンA (現行) (中塩A) P32
- ① 塩川中学校区 (中塩A①)

【小学校のパターン】

- 中学校パターンA (現行) ①ー小学校パターン①(現行) (中塩A①小①) . . P33
- ー小学校パターン② (中塩A①小②) . . P34
- ー小学校パターン③ (中塩A①小③) . . P35

(4) 山都地区

- 中学校区ー山都地区ー中学校パターンA (現行) (中山A) P36
- ① 山都中学校区(中山A①)

【小学校のパターン】

- 中学校パターンA (現行) ①ー小学校パターン① (現行) (中山A①小①) . . . P37

(5) 高郷地区

- 中学校区ー高郷地区ー中学校パターンA (現行) (中高A) P38
- ① 高郷中学校区 (中高A①)

【小学校のパターン】

- 中学校パターンA (現行) ①ー小学校パターン① (現行) (中高A①小①) . . . P39

地域設定（学区）と学校規模

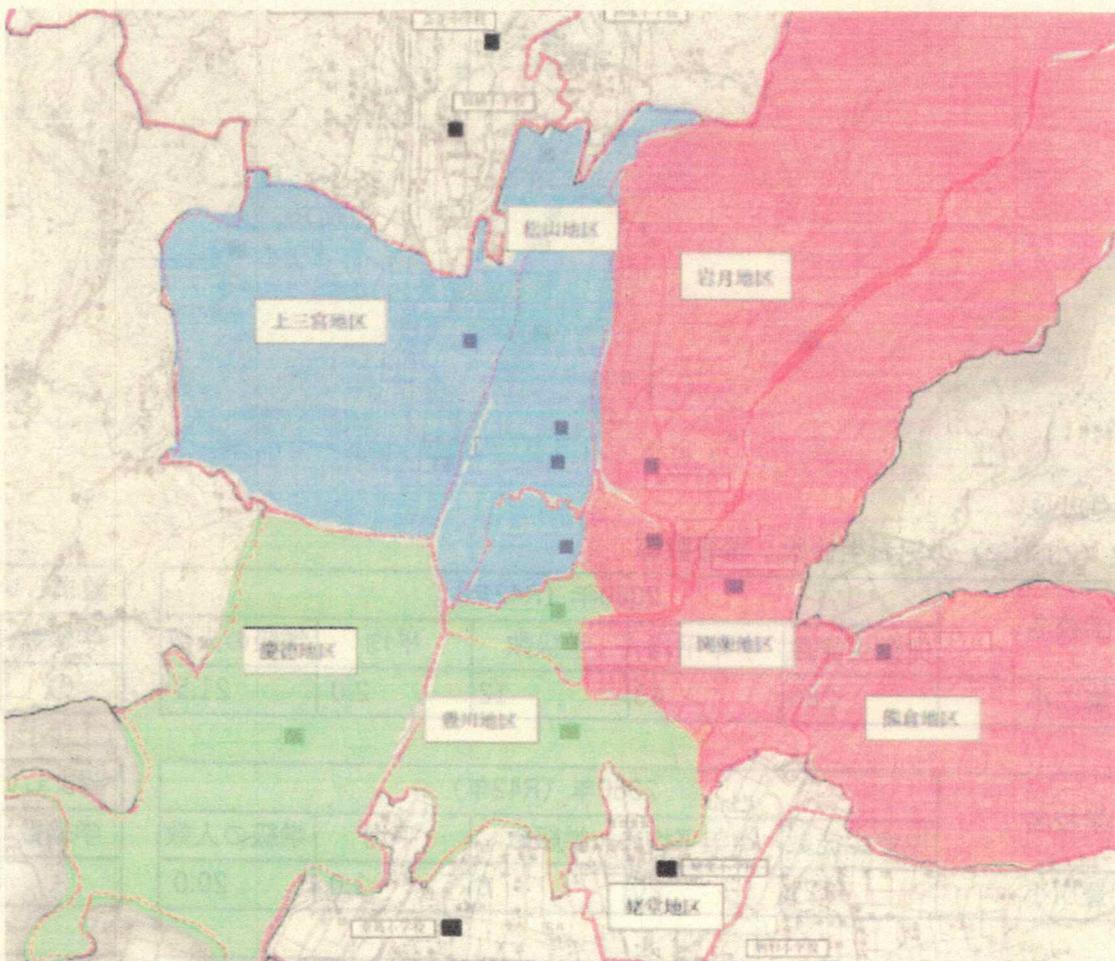
（中学校の地域設定（学区）のパターン）

○中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）

(1) 喜多方地区

パターンA（現行） 既存中学校を存続する。

- ① 喜多方第一中学区（第二小、豊川小、慶徳小）【緑色】
- ② 喜多方第二中学区（第一小の一部、松山小、上三宮小）【青色】
- ③ 喜多方第三中学区（第一小の一部、第三小、関柴小、熊倉小）【赤色】



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜A①	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一中	218	73	9	3.0	24.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜A②	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二中	211	70	9	3.0	23.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜A③	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三中	182	61	7	2.3	30.5

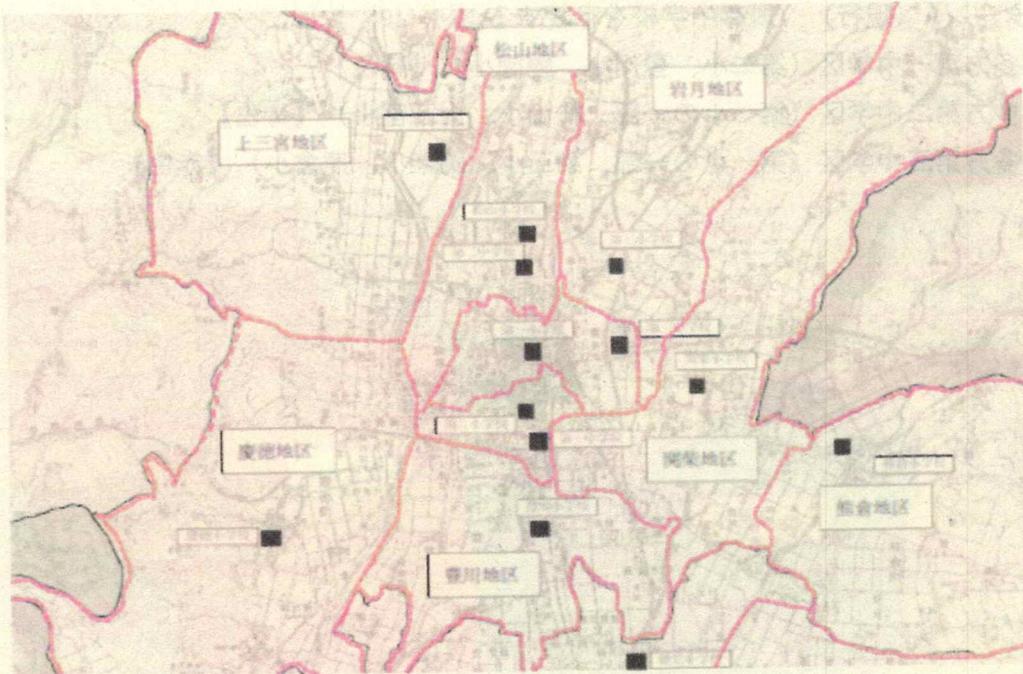
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

1年生は20人～21人の3学級となる。

(小学校：中学校の地域設定(学区)パターンA(現行)の小学校のパターン)

●中学校区-喜多方地区-中学校パターンA(現行)-小学校パターン①(現行)

中学校区-喜多方地区-中学校パターンA(現行)の①第一中学校区②第二中学校区③第三中学校区における小学校パターン①(現行)



中喜A①小①

・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年(R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第二小	260	43	12	2.0	21.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年(R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
豊川小	121	20	6	1.0	20.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年(R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
慶徳小	44	7	5	0.8	7人~14人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

中喜A②小①

・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年(R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第一小	322	54	12	2.0	27.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年(R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
松山小	123	21	6	1.0	21.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年 (R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
上三宮小	44	7	5	0.8	7人~14人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

中喜A③小①

・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年 (R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第三小	88	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年 (R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
関柴小	108	18	6	1.0	18.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年 (R42年)				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
熊倉小	74	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

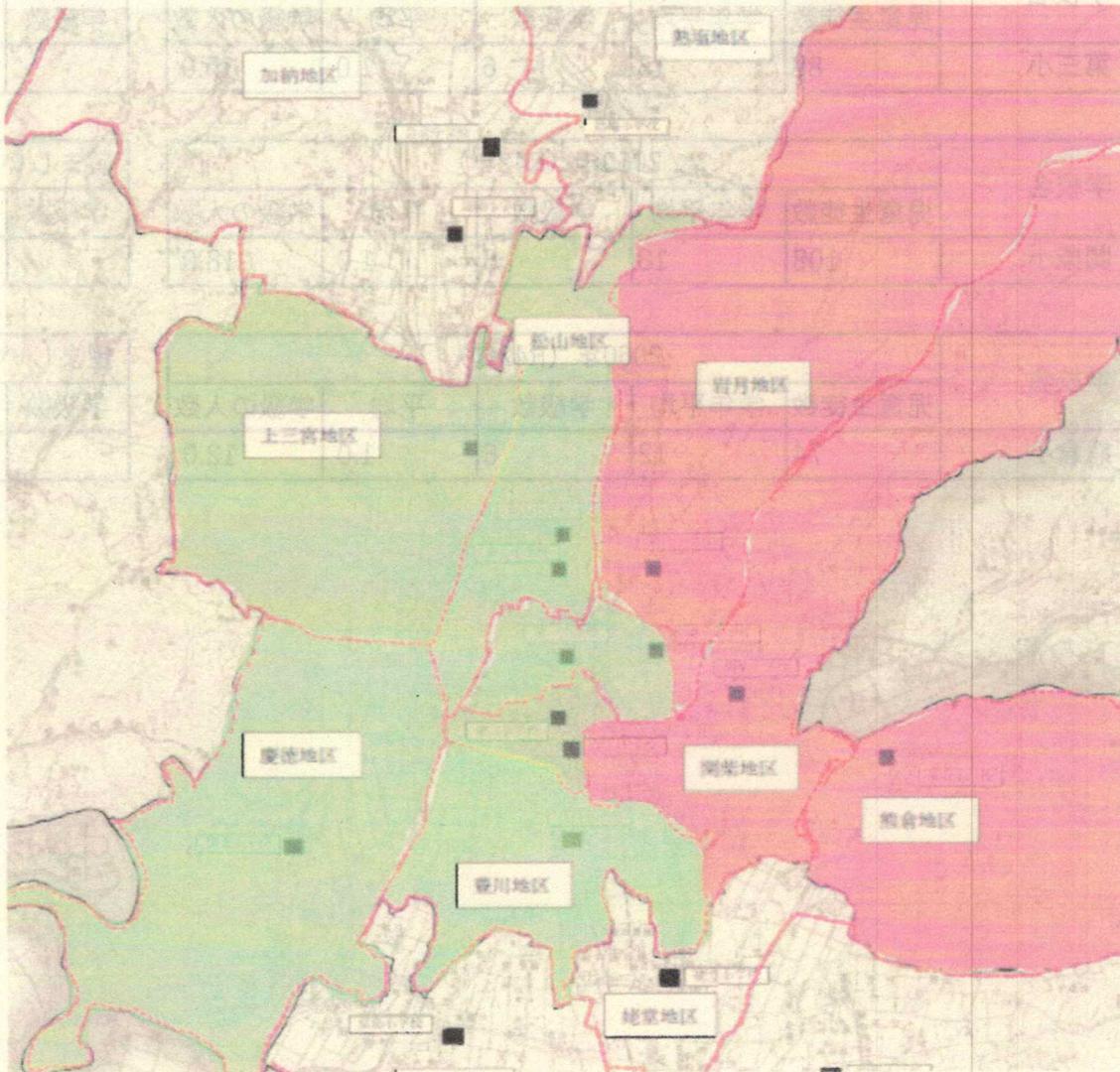
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区-喜多方地区-中学校パターンB

パターンB 第一中と第二中を統合(同一学区)とし、第三中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

- ① 第一・第二中学校区(第二小、豊川小、慶徳小)(第一小、松山小、上三宮小)【緑色】
- ② 第三中学校区(第三小、関柴小、熊倉小、)【赤色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中喜B①	2060年 (R42年)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第二中学校区	462	154	15	5.0	30.8

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜B②	2060年 (R42年)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三中学校区	149	50	6	2.0	25.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

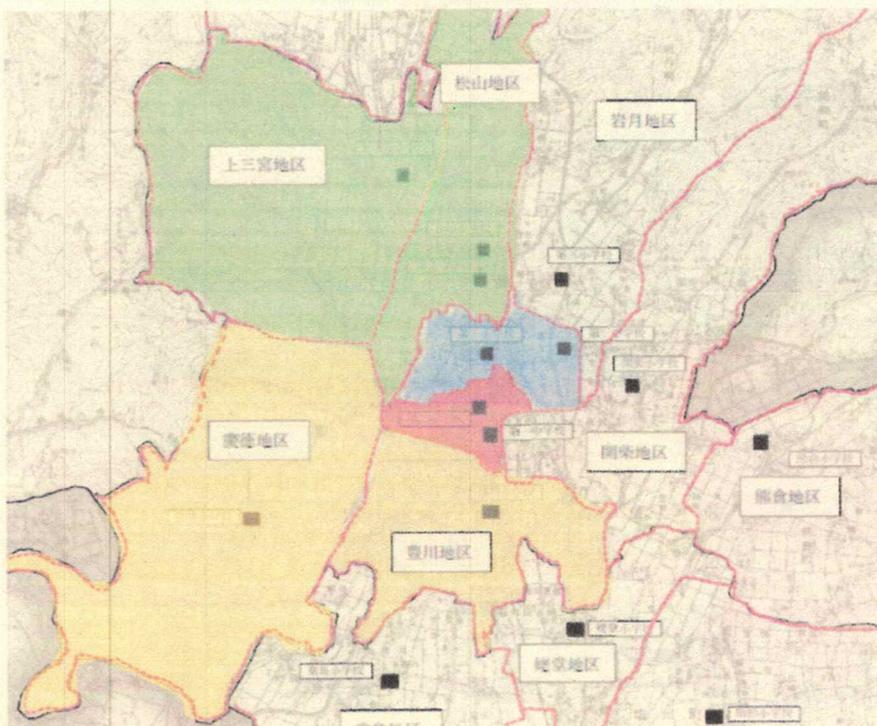
※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年の人数を現在の人数で按分し算出している。

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンBの小学校のパターン)

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンB①－小学校パターン①

(1) 喜多方地区

中学校区－喜多方地区－中学校パターンBの①第一・第二中学校区における小学校パターン①



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

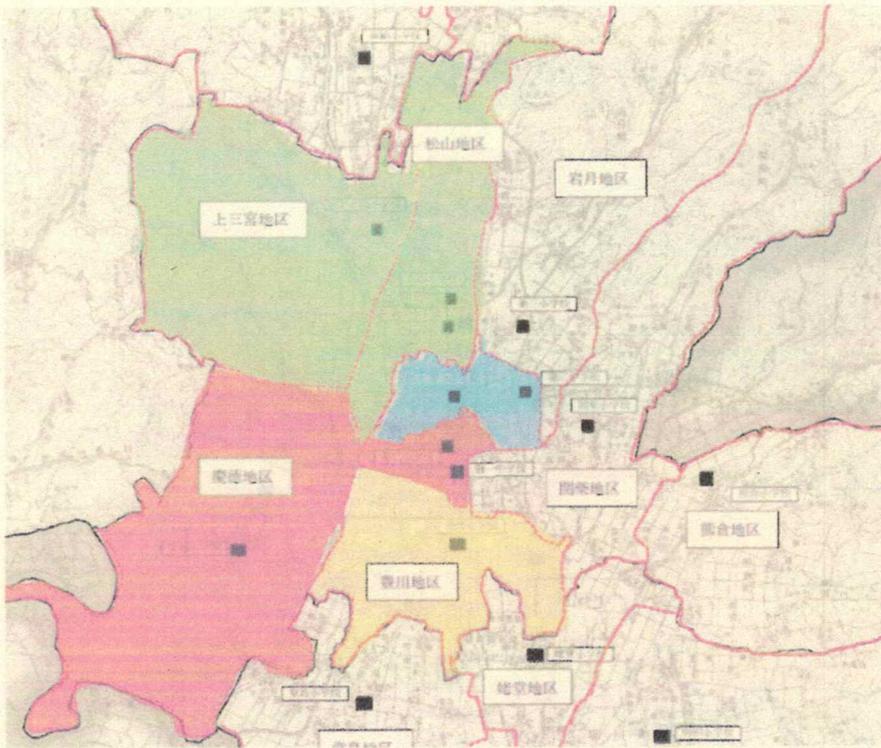
中喜B①小①	2060年 (R42)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB①一小学校パターン②

(1) 喜多方地区

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの①第一・第二中学校区における小学校パターン②



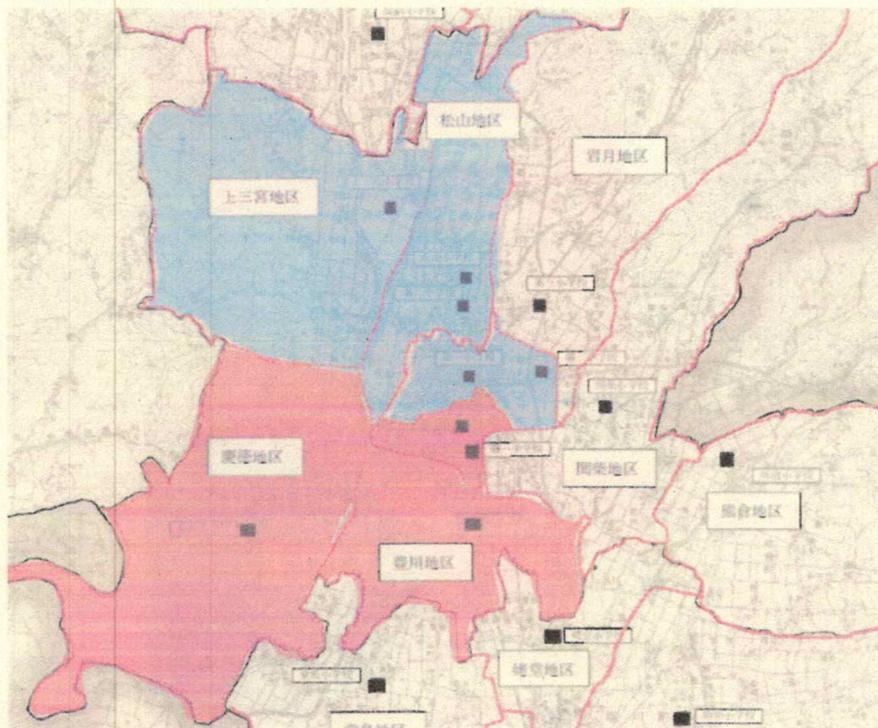
・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中喜B①小②	2060年 (R42)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・慶徳小学校区	304	51	12	2.0	25.5
豊川小学校区	121	20	6	1.0	20.0
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB①一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの①第一・第二中学校区における小学校パターン③



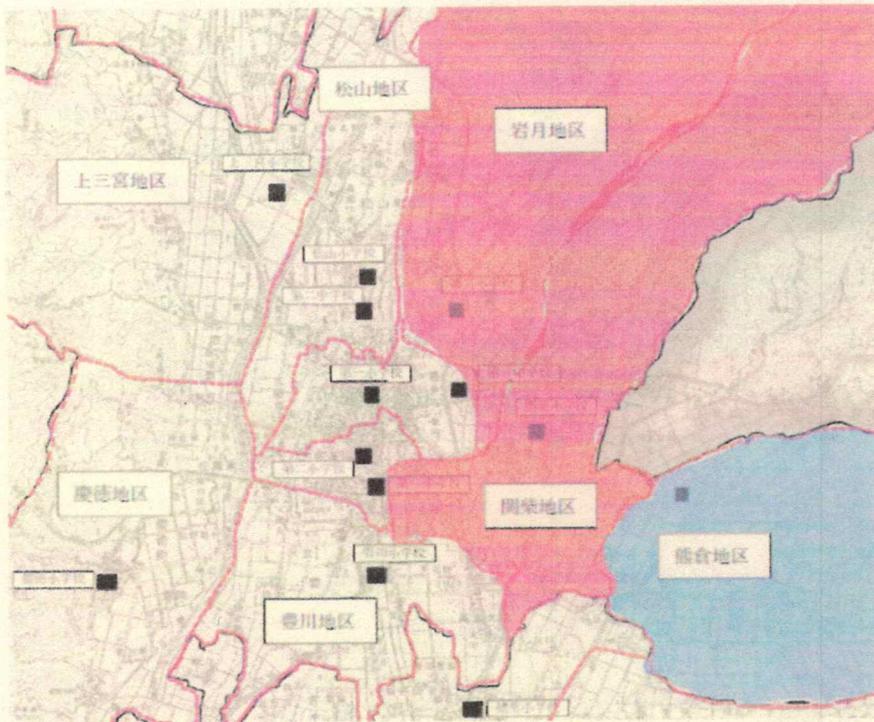
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB②一小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン①



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

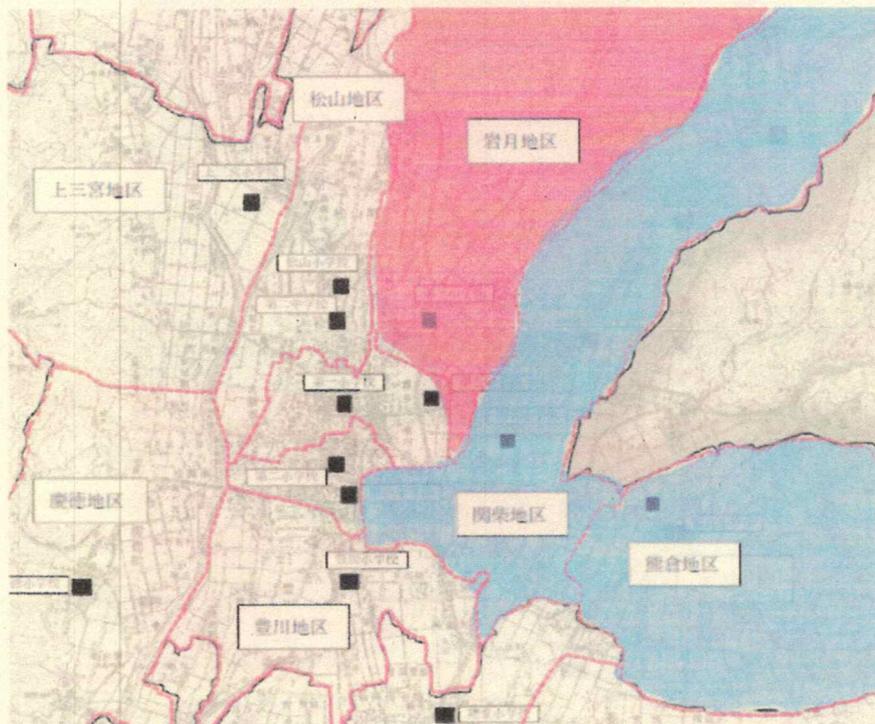
中喜B②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三・関柴小学校区	196	33	8	1.3	33.0
熊倉小学校区	74	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○
-	-

※ 第三・関柴小学校区について、1、2年生は16人～17人の2学級となる。

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB②一小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン②



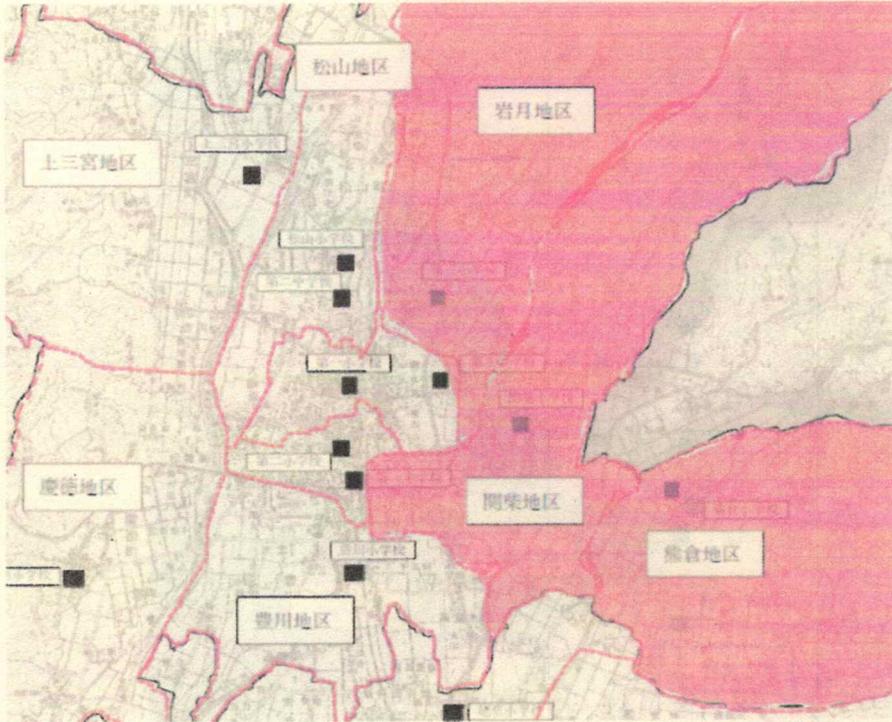
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0
第三小学校区	88	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○
-	-

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンB②－小学校パターン③

中学校区－喜多方地区－中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン③



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B②小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

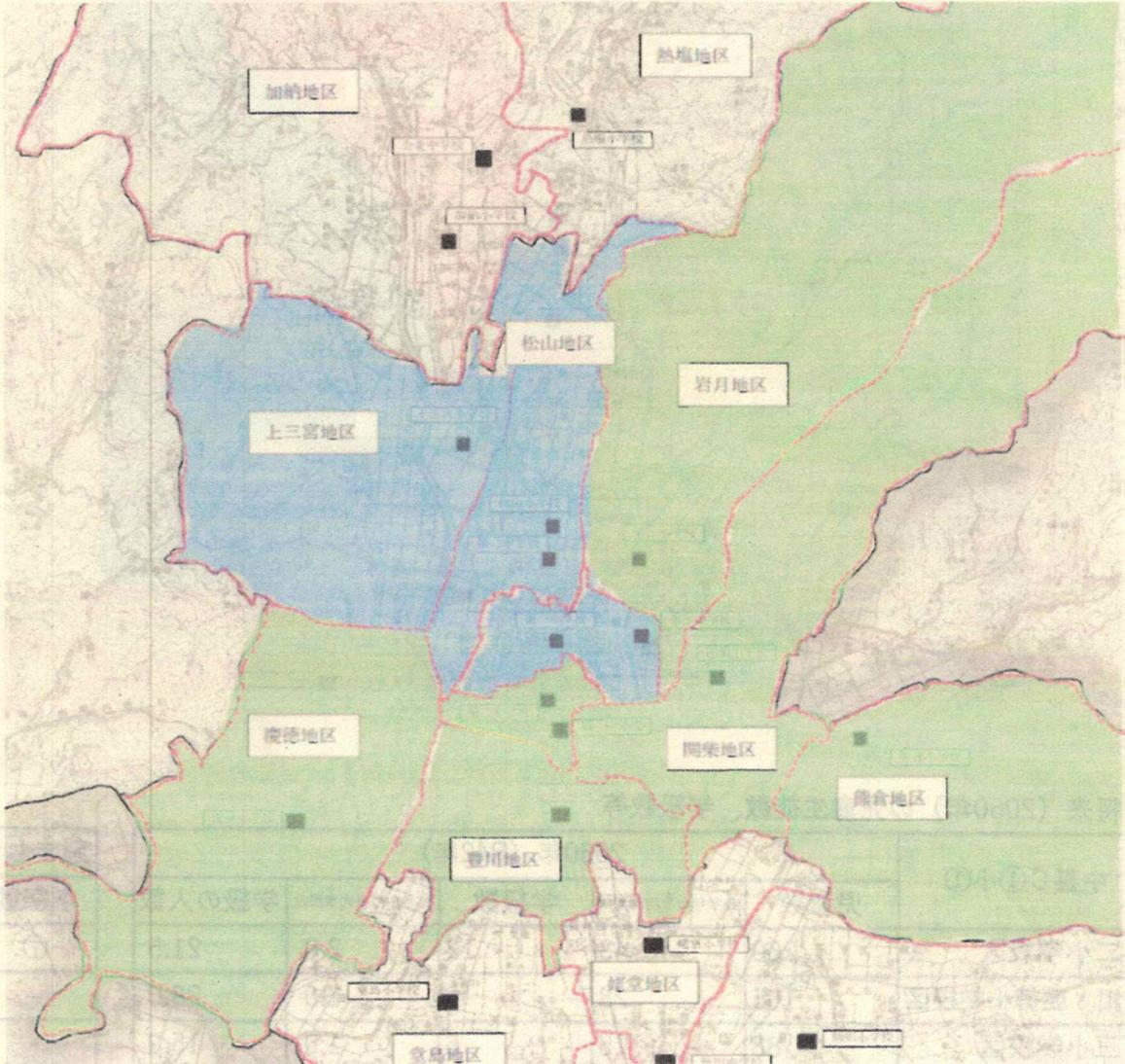
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区-喜多方地区-中学校パターンC

パターンC 第一中と第三中を統合 (同一学区) とし、第二中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

- ① 第一・第三中学校区 (第二小、豊川小、慶徳小) (第三小、関柴小、熊倉小) 【緑色】
- ② 第二中学校区 (第一小、松山小、上三宮小) 【青色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中喜C①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第三中学校区	367	122	12	4.0	30.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年は人数を現在の人数で按分し算出している。

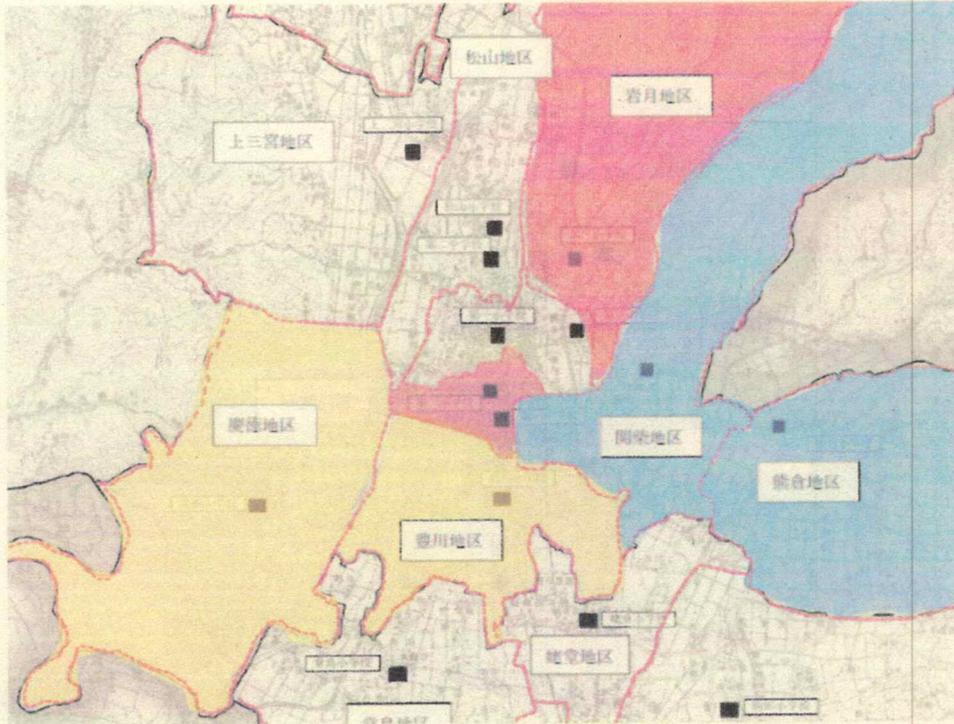
中喜C②	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二中学校区	244	81	9	3.0	27.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンCの小学校のパターン)

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンC①一小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン①



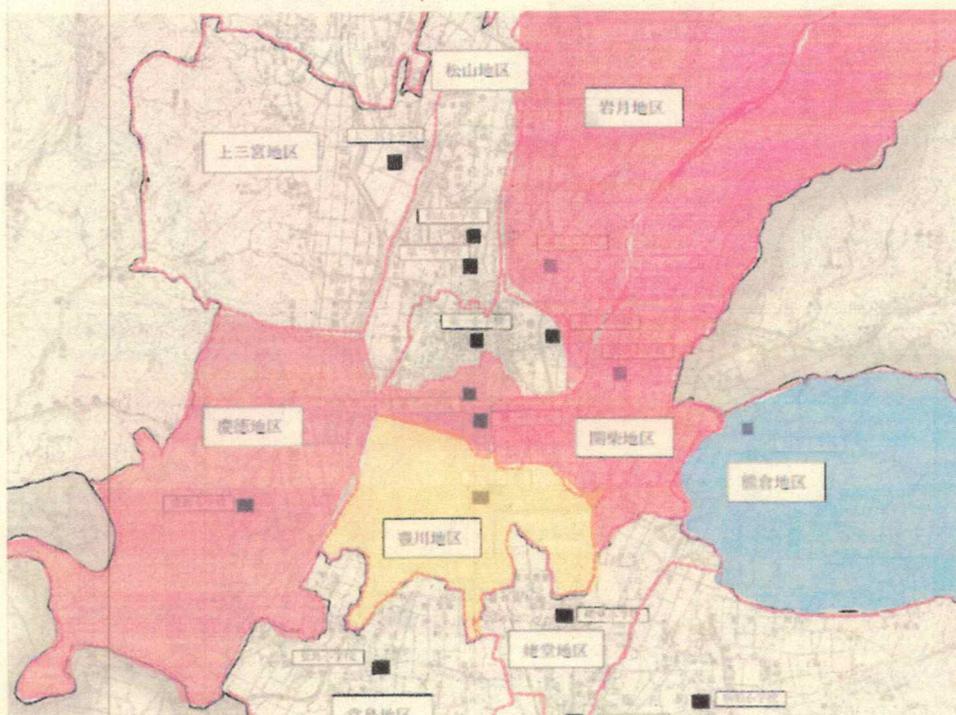
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C①小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0
第三小学校区	88	15	6	1.0	15.0
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	-
-	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンC①－小学校パターン②

中学校区－喜多方地区－中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

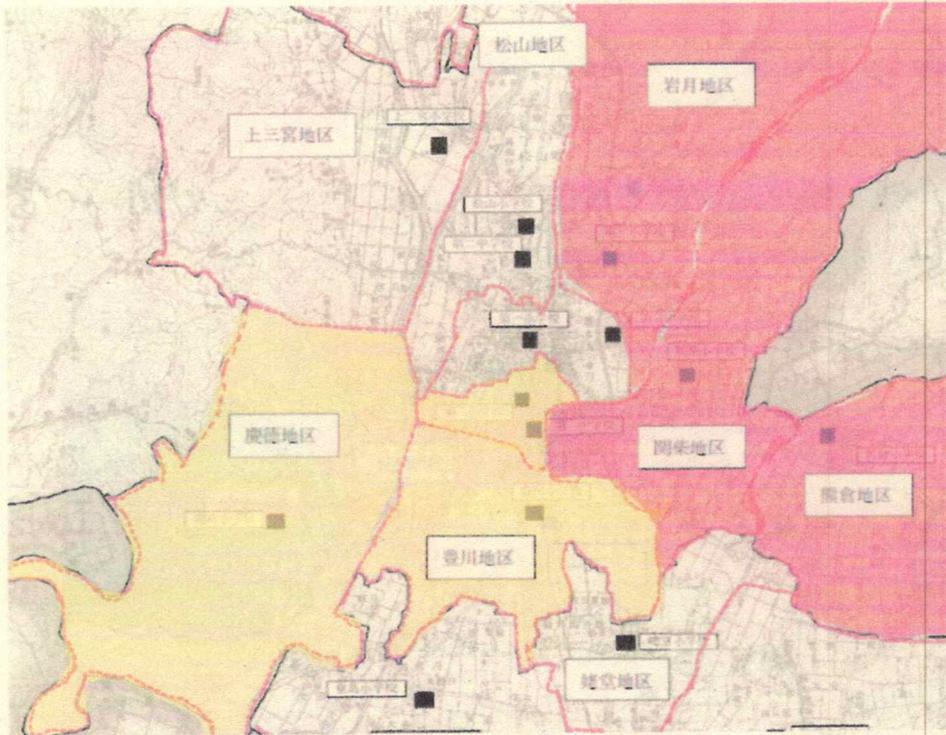
中喜C①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・慶徳小学校区	304	51	12	2.0	25.5
豊川小学校区	121	20	6	1.0	20.0
熊倉小学校区	74	12	6	1.0	12.0
第三・関柴小学校区	196	33	8	1.3	33.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	-
-	○

※ 第三・関柴小学校区について、1、2年生は16人～17人の2学級となる。

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンC①一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン③



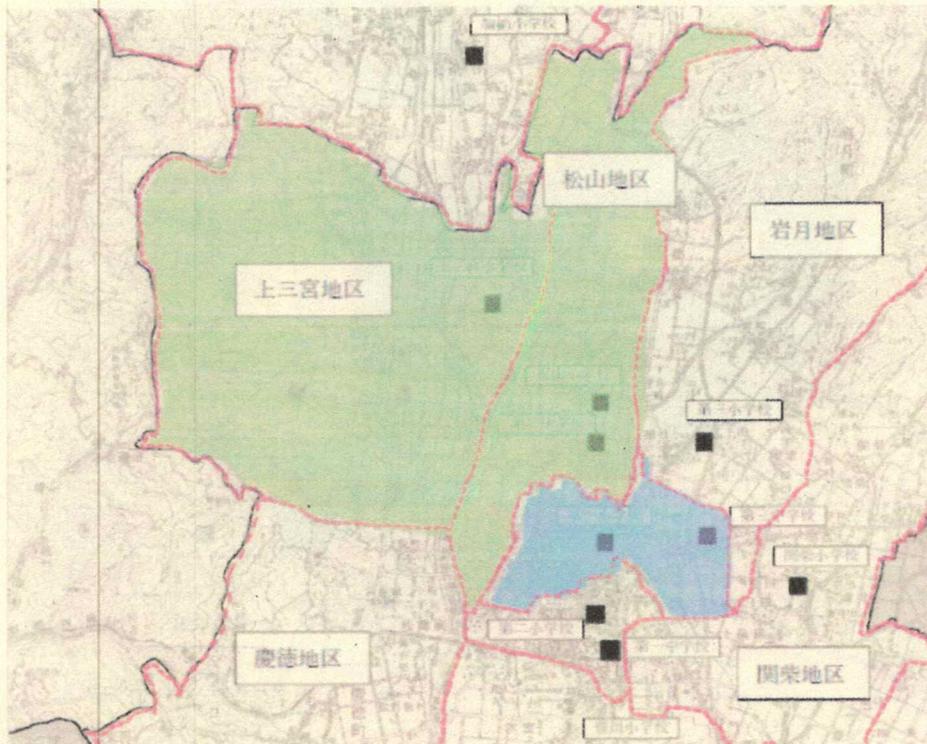
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンC②-小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンCの②第二中学校区における小学校パターン①



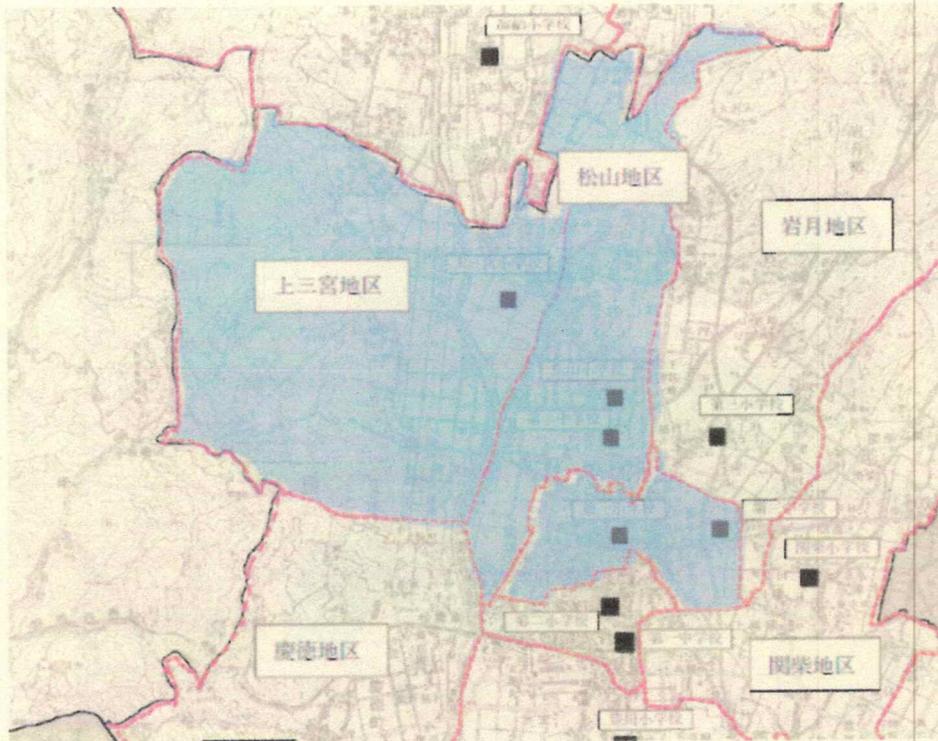
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンC②一小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンCの②第二中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

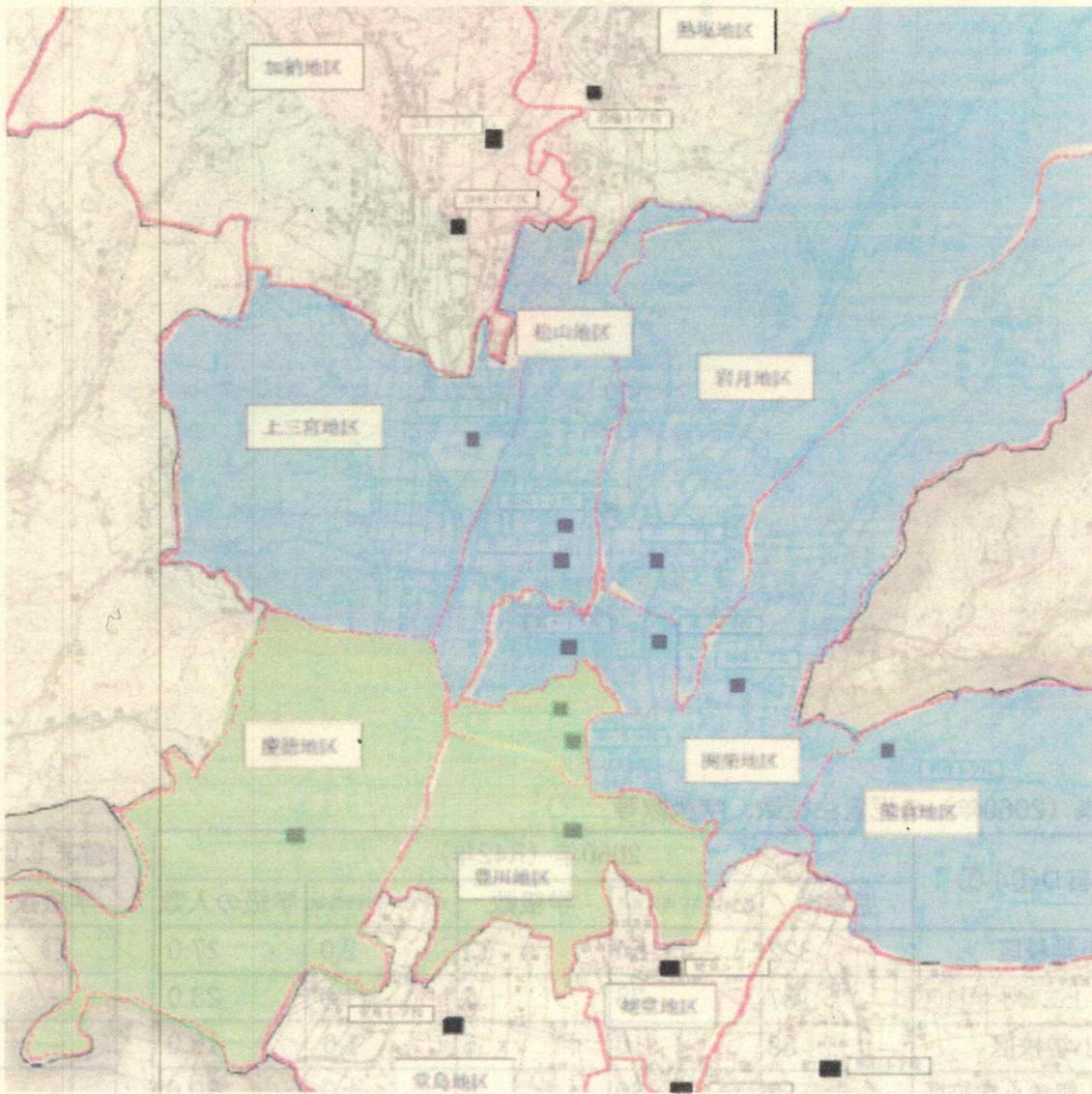
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—喜多方地区—中学校パターンD

パターンD 第二中と第三中を統合 (同一学区) とし、第一中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

- ① 第二・第三中学校区 (第一小、松山小、上三宮小) (第三小、関柴小、熊倉小) 【青色】
- ② 第一中学校区 (第二小、豊川小、慶徳小) 【緑色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中喜D①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・第三中学校区	393	131	15	5.0	26.2

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年の人数を現在の人数で按分し算出している。

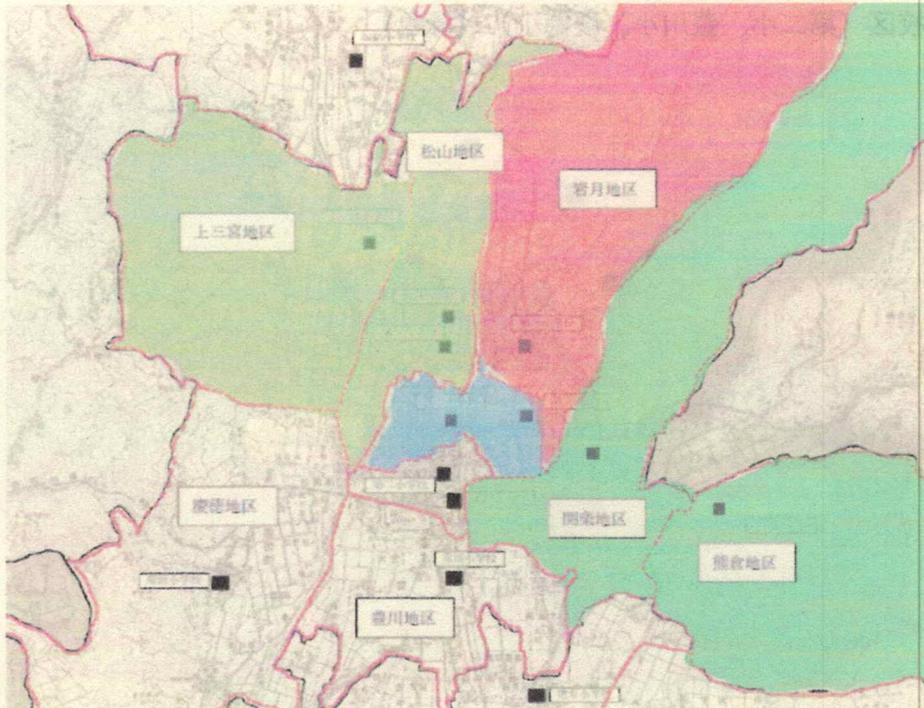
中喜D②	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一中学校区	218	73	9	3.0	24.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンDの小学校のパターン)

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD①一小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン①



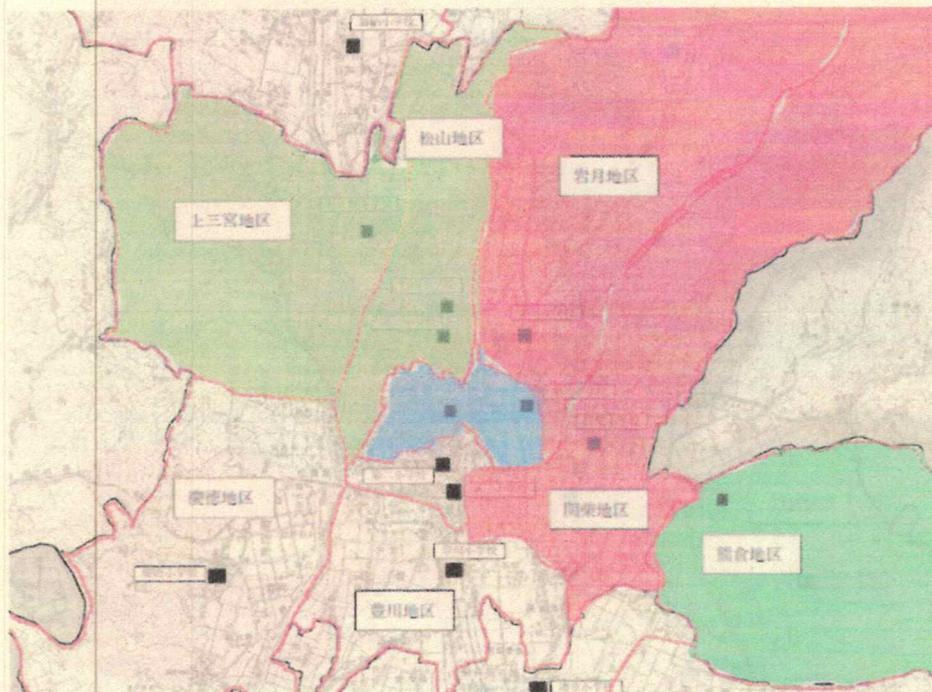
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D①小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0
第三小学校区	88	15	6	1.0	15.0
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	-
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD①一小学校パターン②

◎中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

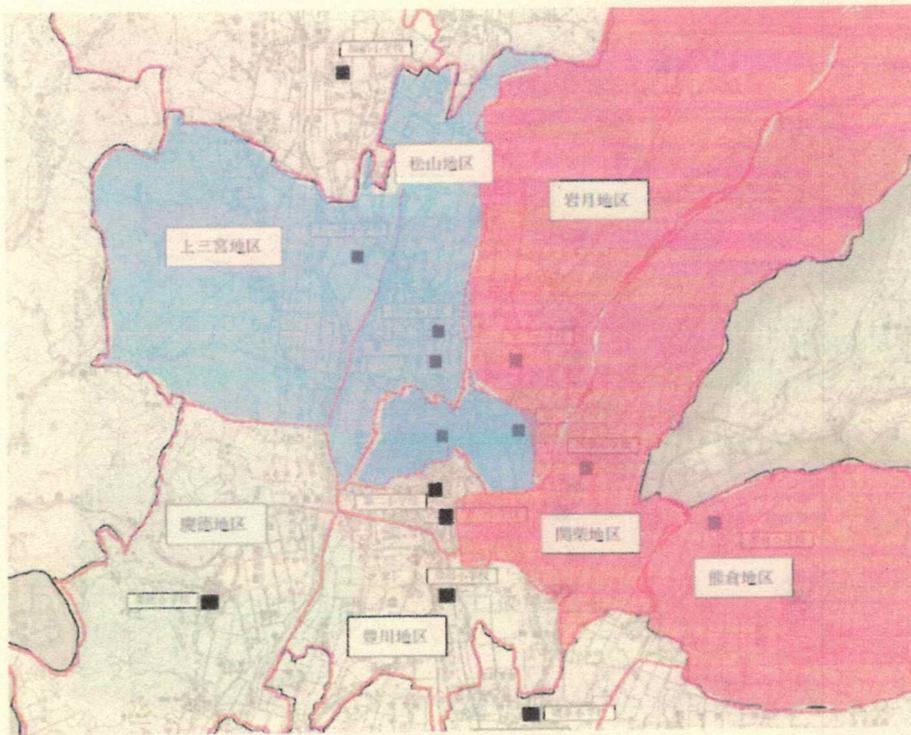
中喜D①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0
第三・関柴小学校区	196	33	8	1.3	33.0
熊倉小学校区	74	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	○
-	-

※ 第三・関柴小学校区について、1、2年生は16人～17人の2学級となる。

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD①一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン③



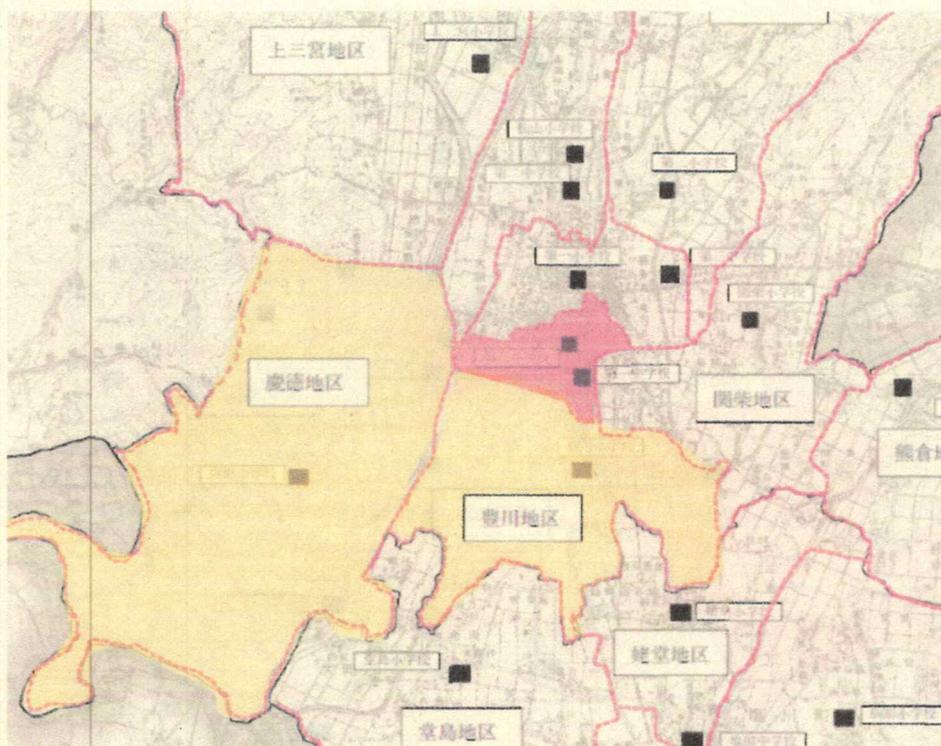
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD②一小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの②第一中学校区における小学校パターン①



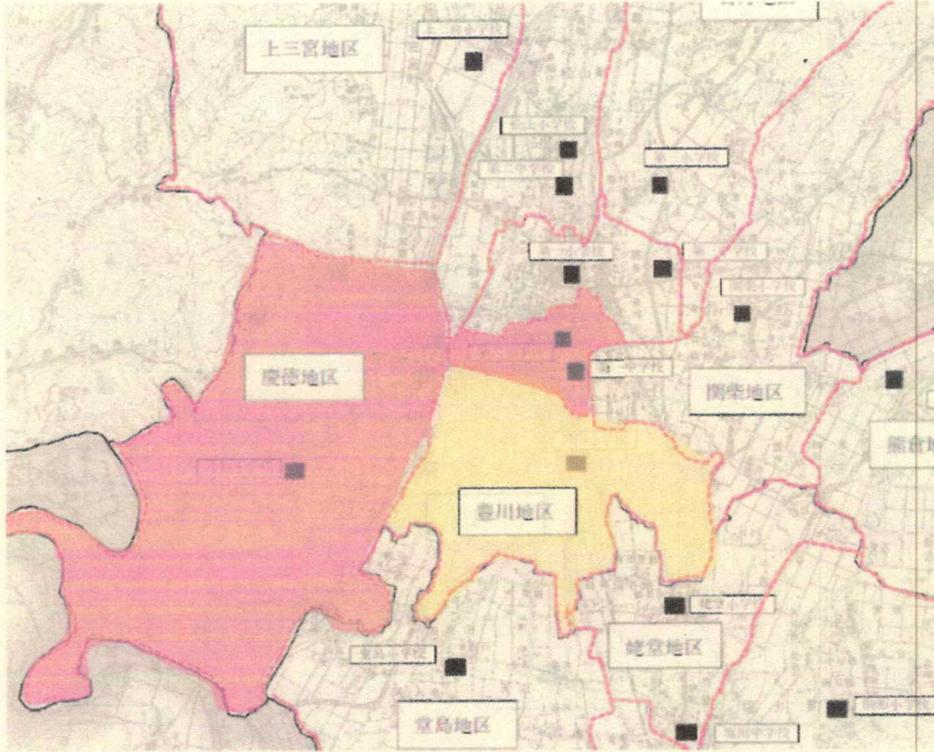
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD②一小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの②第一中学校区における小学校パターン②



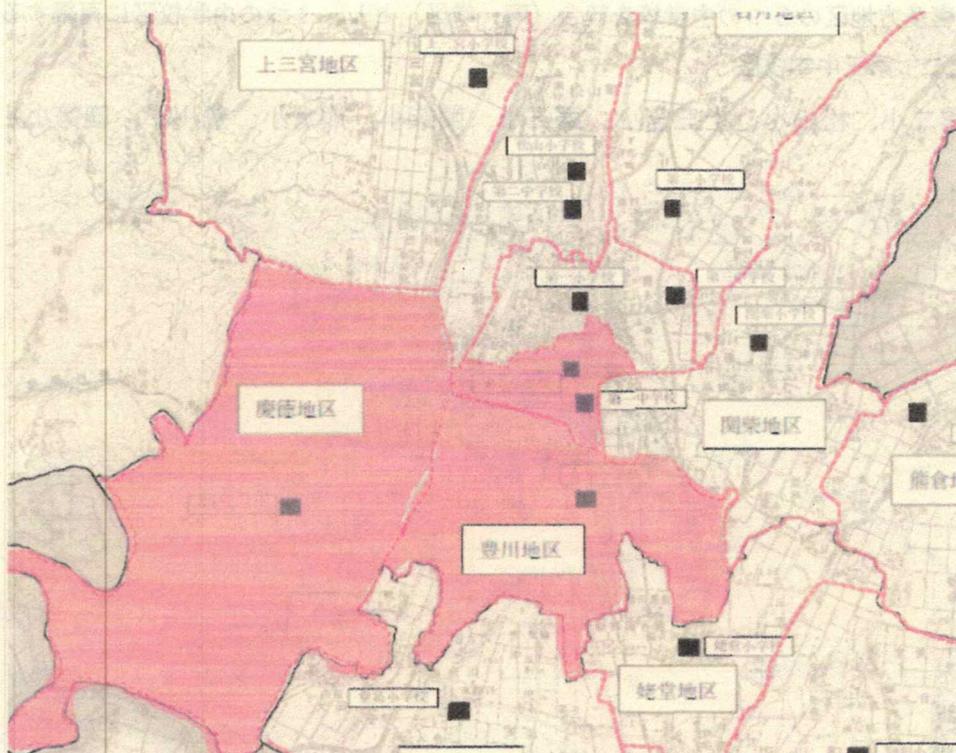
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・慶徳小学校区	304	51	12	2.0	25.5
豊川小学校区	121	20	6	1.0	20.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD②一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの②第一中学校区における小学校パターン③



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D②小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

児童数	学級数
○	○

児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
425	71	18	3.0	23.7

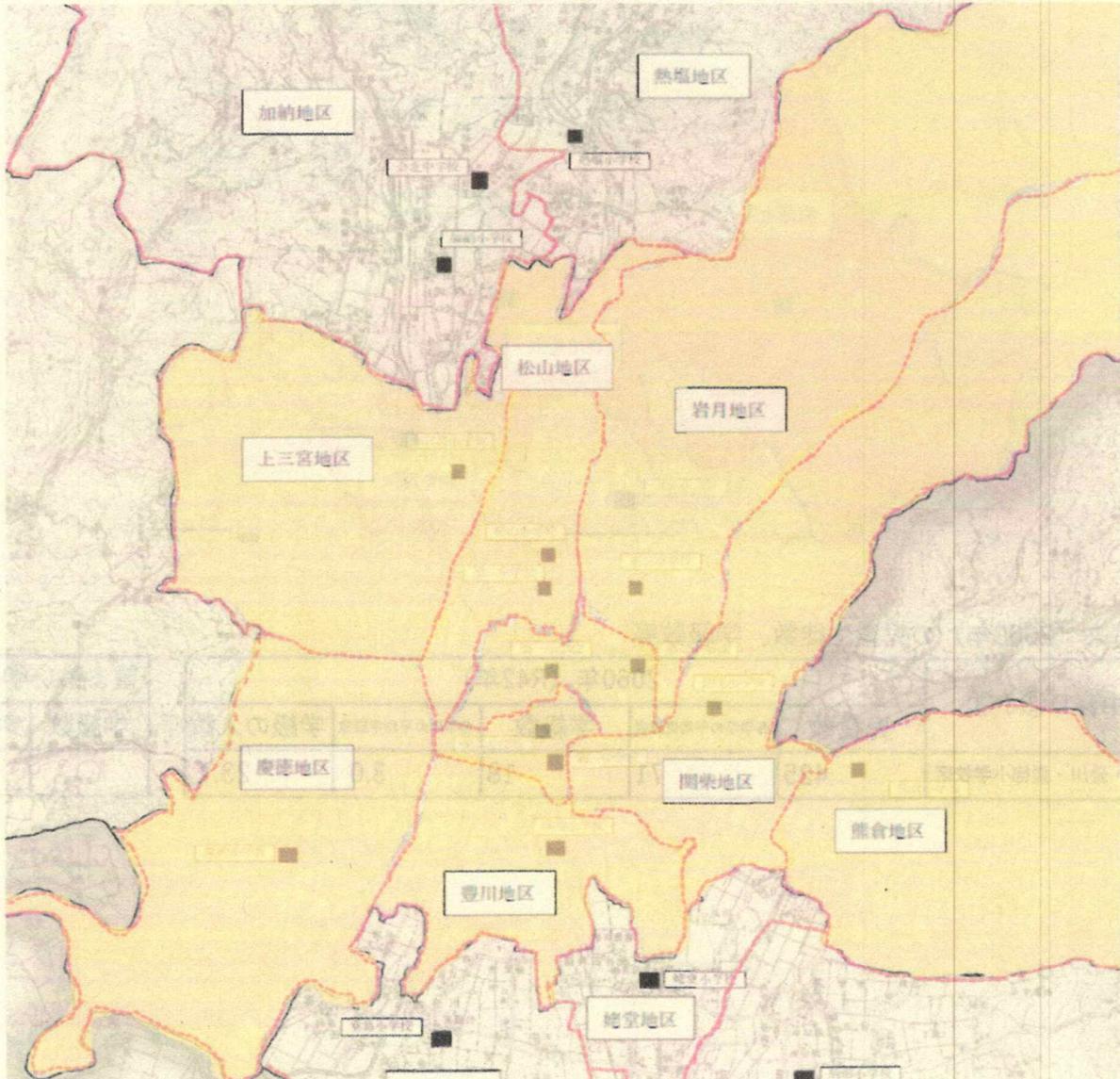
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—喜多方地区—中学校パターンE

パターンE 喜多方地区の3つの中学校を統合 (同一学区) とし、1つの中学校区に再編する。

① 第一・第二・第三中学校区

(第一小、第二小、松山小、上三宮小、第三小、関柴小、熊倉小、豊川小、慶徳小)



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

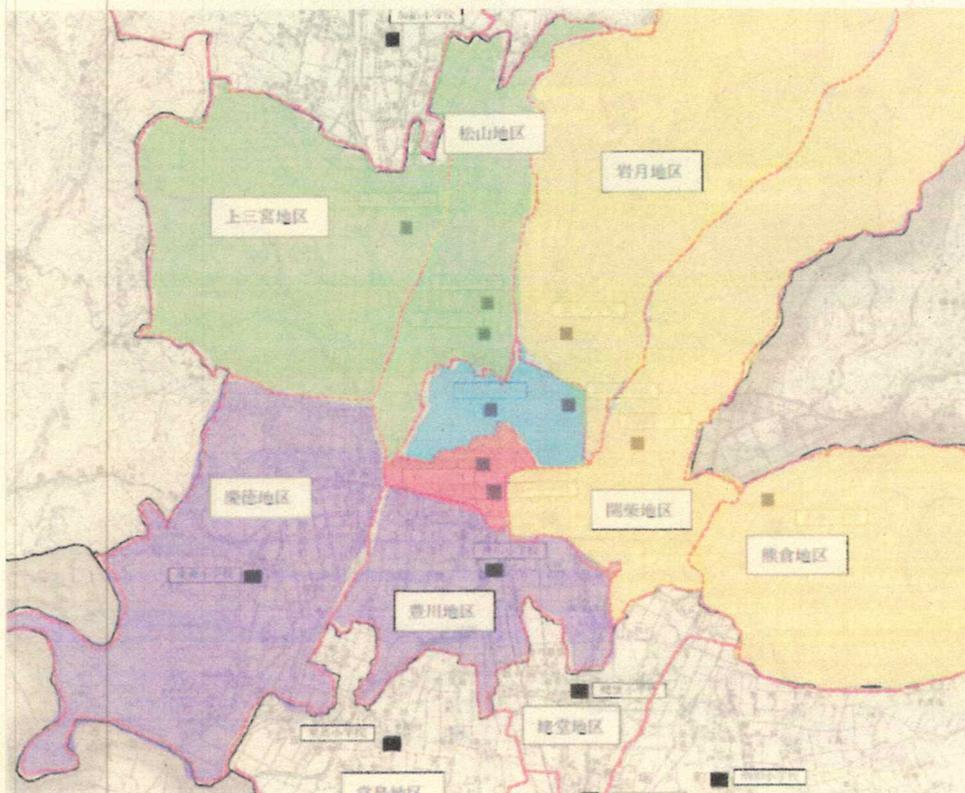
中喜E①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第二・第三中学校区	611	204	21	7.0	29.1

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

④ (小学校：中学校の地域設定 (学区) パターンEの小学校のパターン)

● 中学校区一喜多方地区一中学校パターンE①一小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン①

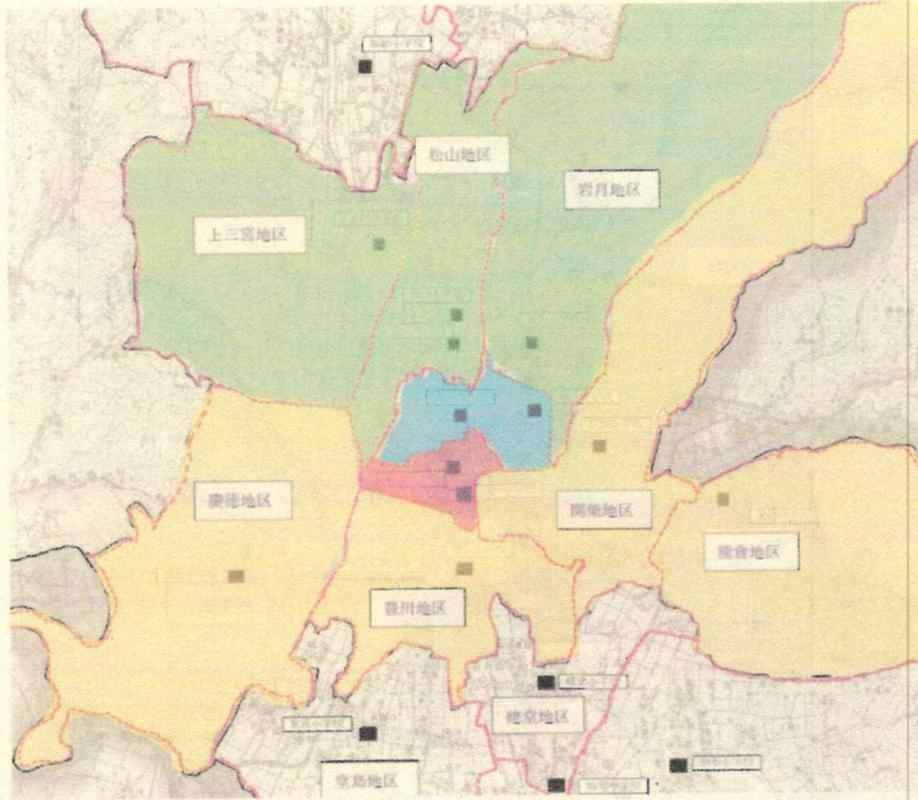


・ 将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中喜E①小①	2060年 (R42年)					望ましい学校規模	
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数	学級数	学級の人数
第一小	322	54	12	2.0	27.0	○	○
第二小	260	43	12	2.0	21.5	○	○
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0	-	○
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0	-	○
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5	○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンE①一小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン②



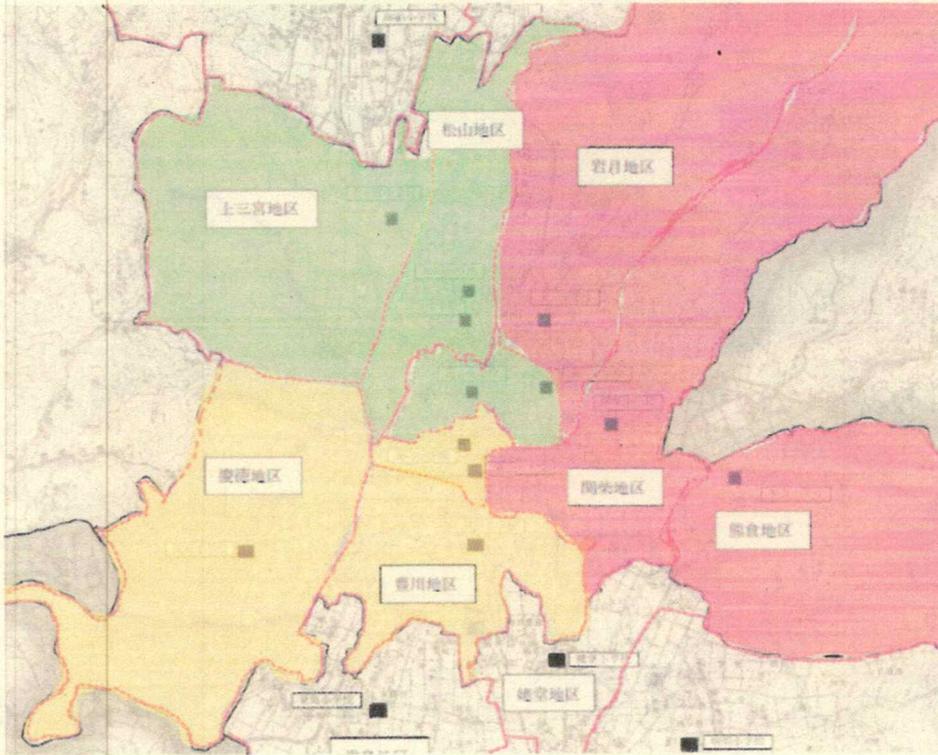
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜E①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一小	322	54	12	2.0	27.0
第二小	260	43	12	2.0	21.5
岡柴・熊倉・豊川・慶徳小学校区	347	58	12	2.0	29.0
松山・上三宮・第三小学校区	255	43	12	2.0	21.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンE①一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン③

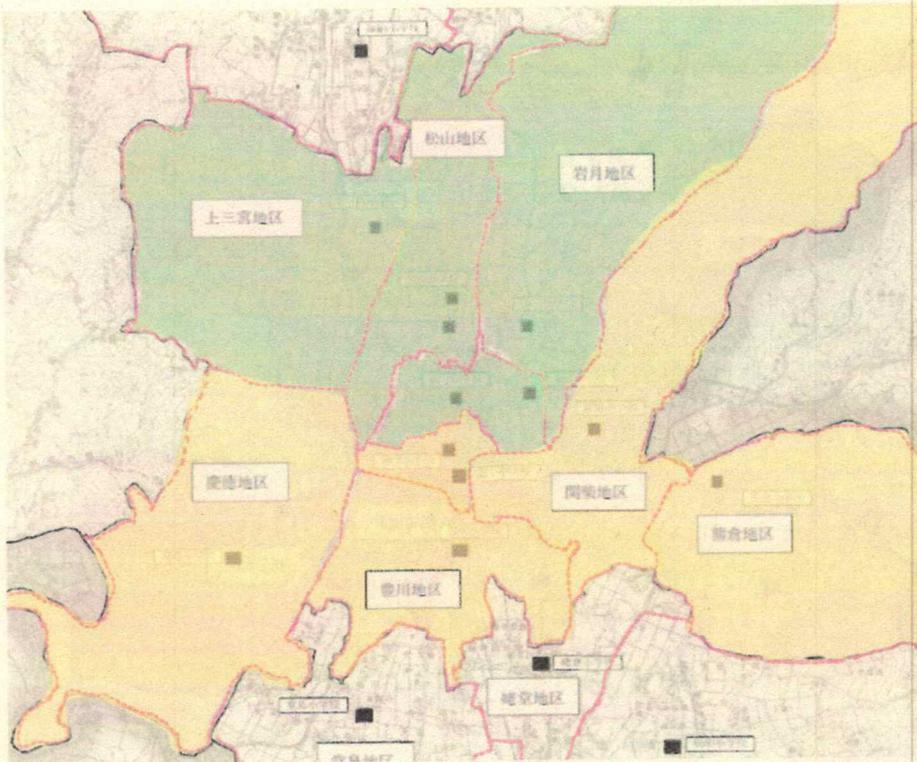


・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜E①小③	2060年（R42年）					望ましい学校規模	
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数	学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7	○	○
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3	○	○
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5	○	○

●中学校区—喜多方地区—中学校パターンE①—小学校パターン④

中学校区—喜多方地区—中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン④



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜E①小④	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・岡本・熊倉・豊川・慶徳小学校区	607	101	24	4.0	25.3
第一・松山・上三宮・第三小学校区	577	96	20	3.3	32.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

※ 第一・松山・上三宮・第三小学校区について、1、2年生は24人の4学級となる。

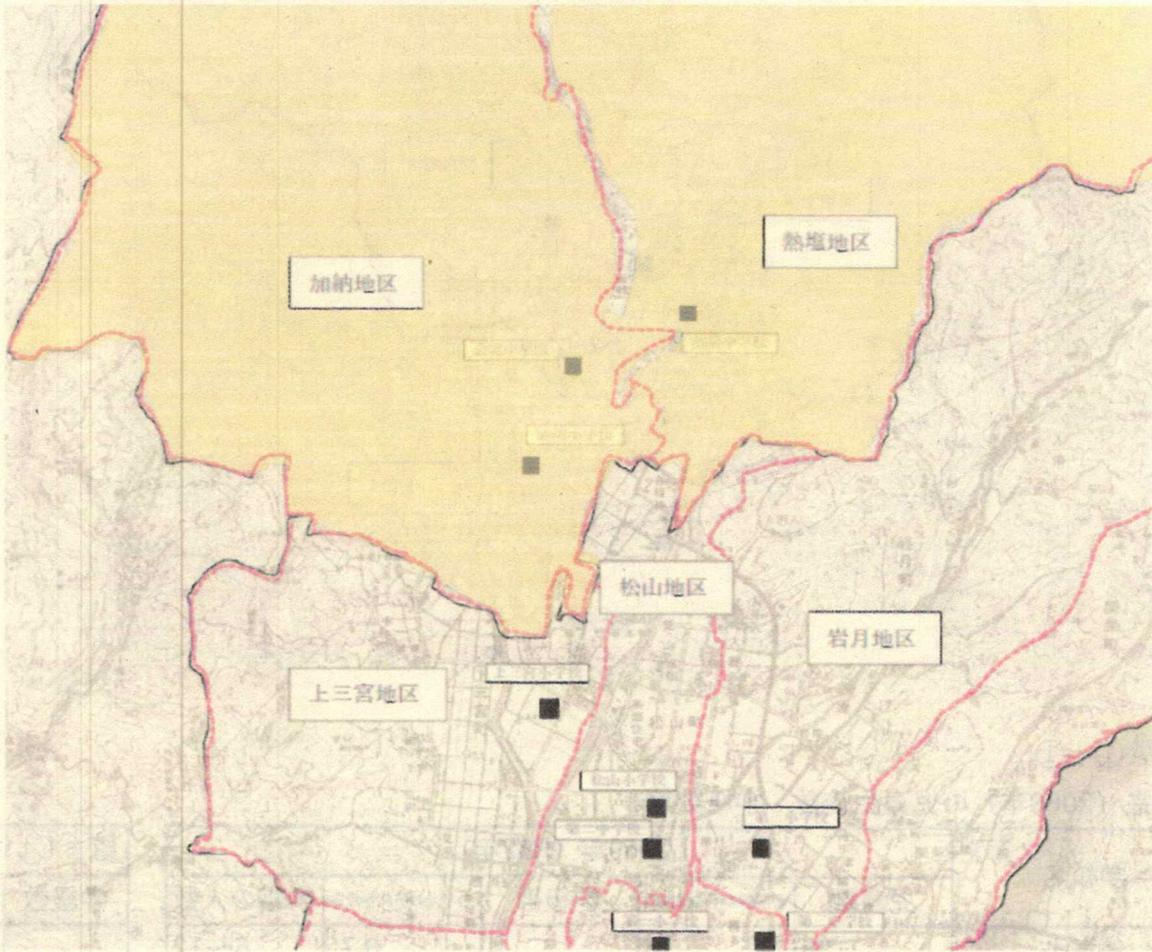
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—熱塩加納地区—中学校パターンA (現行)

(2) 熱塩加納地区

パターンA (現行) 会北中を存続する。

① 会北中学校区 (熱塩小、加納小) 【黄色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中熱A①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
会北中	50	17	3	1.0	17.0

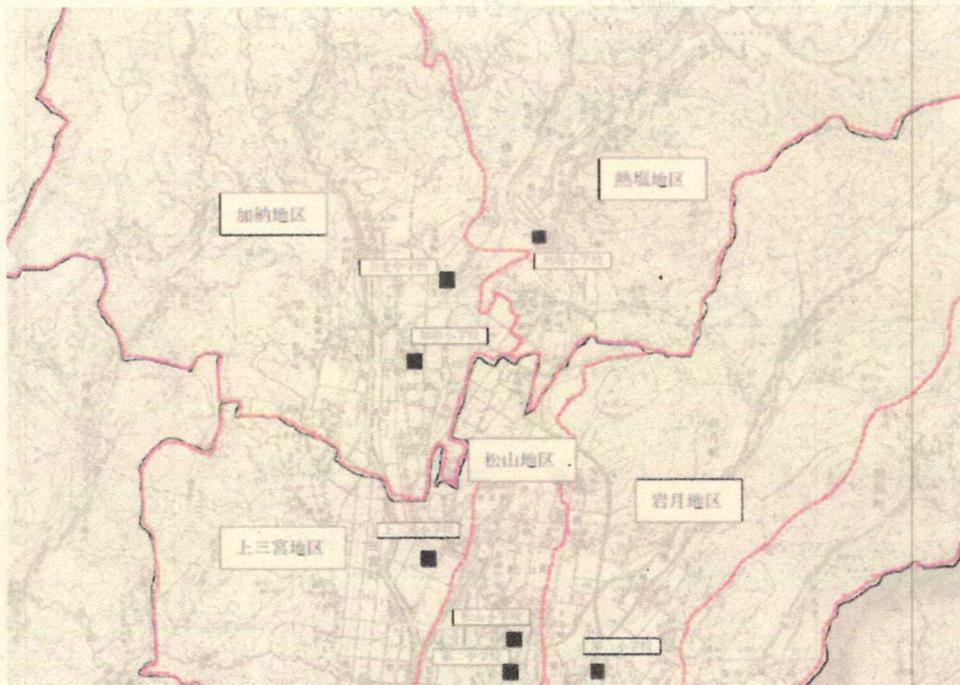
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）

(2) 熱塩加納地区

中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）の①会北中学校における小学校パターン①（現行）



中熱A①小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
熱塩小	38	6	4	0.7	6～12

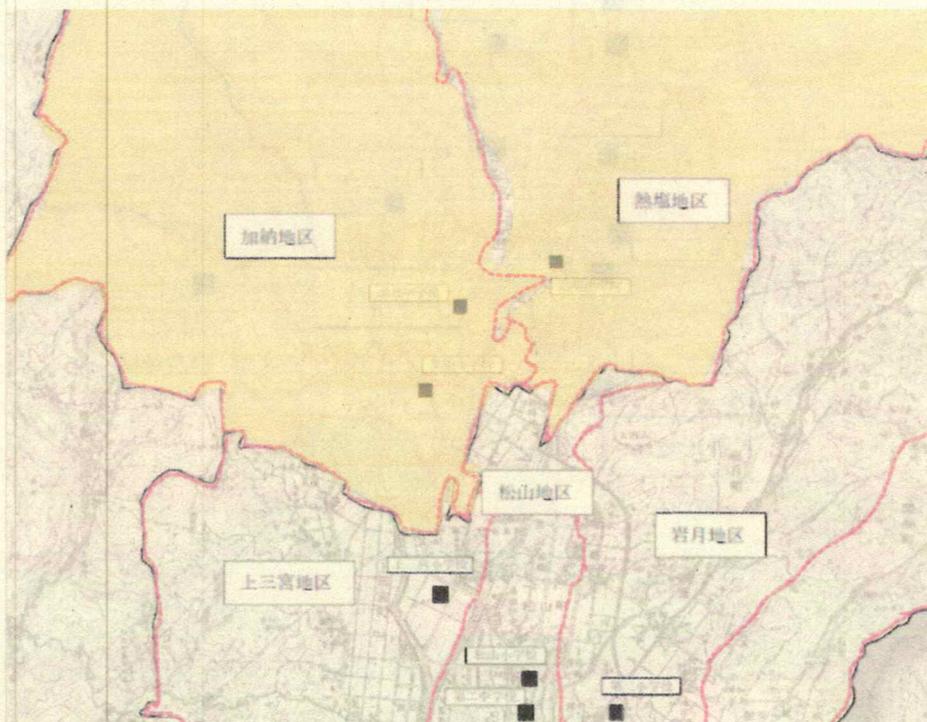
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
加納小	54	9	6	1.0	9.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

●中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン②

中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）の①会北中学校区における小学校パターン②
1つの小学校区に再編する。



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中熱A①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
熱塩・加納小学校区	92	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

児童数	学級数
92	6

児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
92	15	6	1.0	15.0

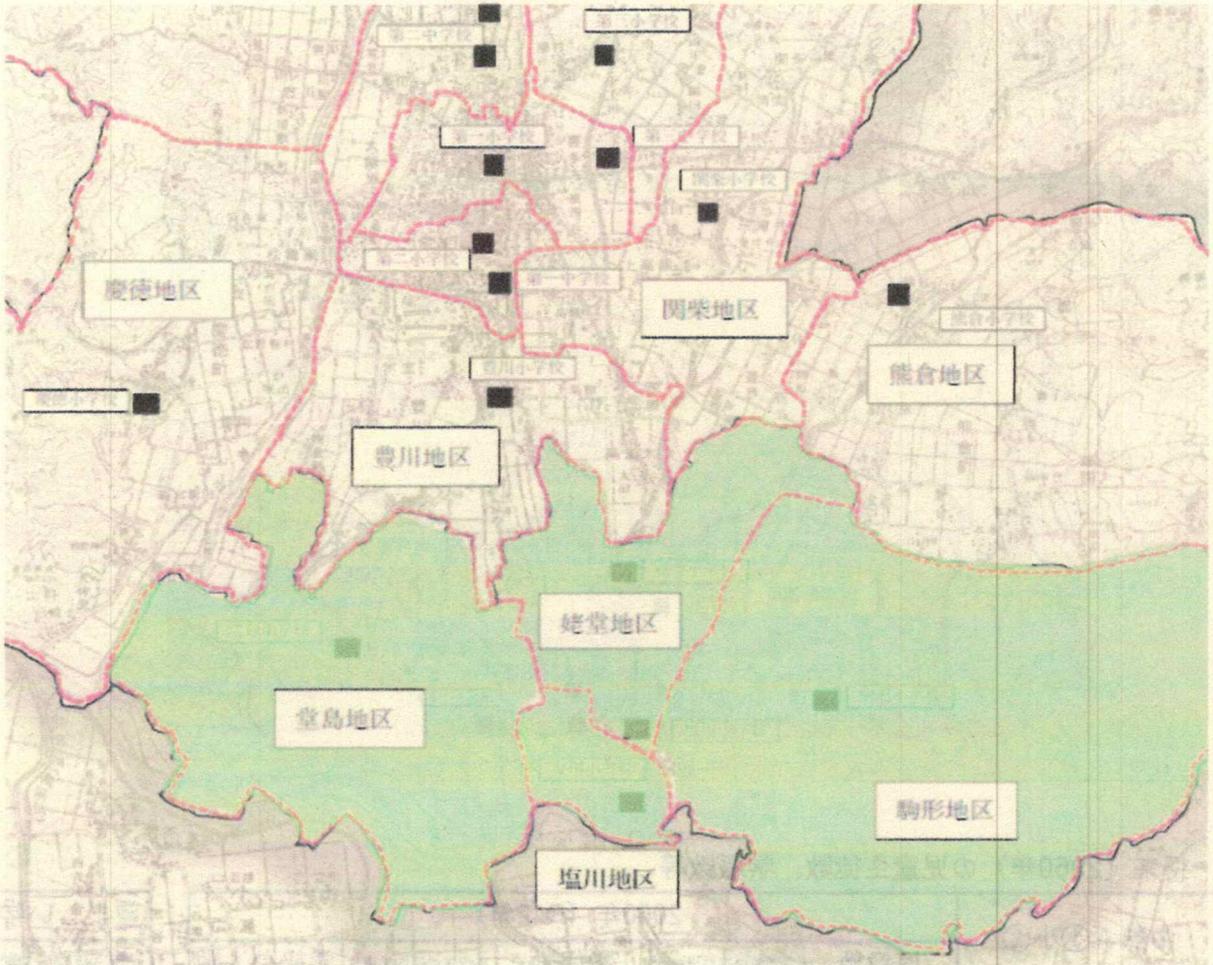
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—塩川地区—中学校パターンA (現行)

(3) 塩川地区

パターンA (現行) 塩川中を存続する。

① 塩川中学校区 (堂島小、塩川小、姥堂小、駒形小) 【緑色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中塩A①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川中	195	65	7	2.3	32.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

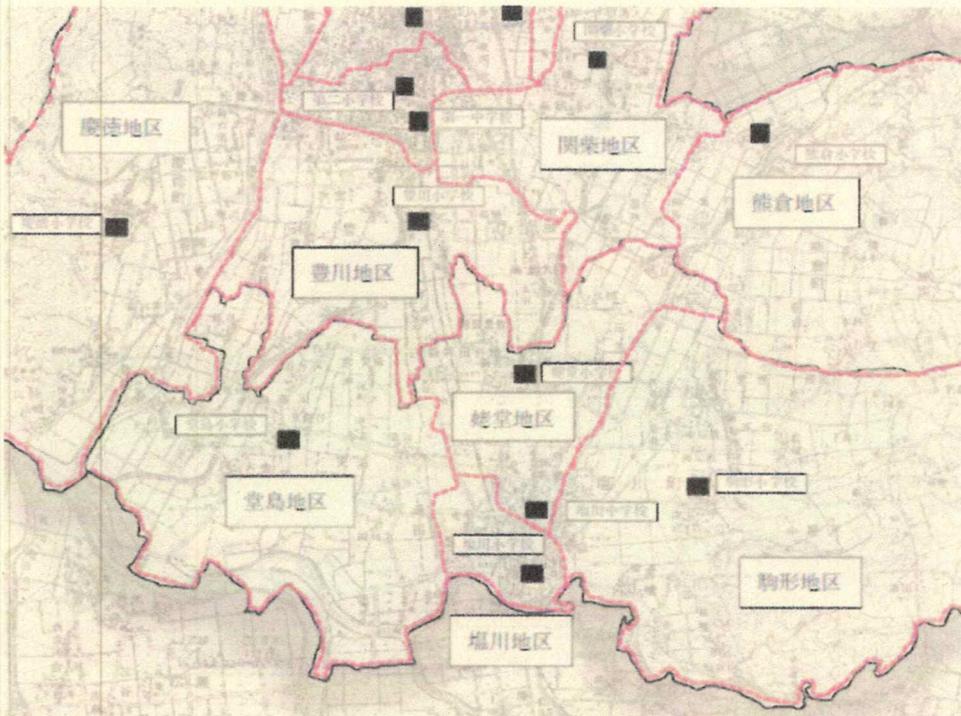
※1年生は21人~22人の3学級となる。

(小学校：中学校の地域設定(学区)パターンA(現行)の小学校のパターン)

●中学校校区一塩川地区一中学校パターンA(現行)①一小学校パターン①(現行)

塩川地区

①中学校区一塩川地区一中学校パターンA(現行)の①塩川中学校区における小学校パターン①(現行)



中塩B①小①

・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年(R42年)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島小	65	11	6	1.0	11.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年(R42年)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川小	220	37	12	2.0	18.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年(R42年)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
姥堂小	45	8	4	0.7	8人~16人

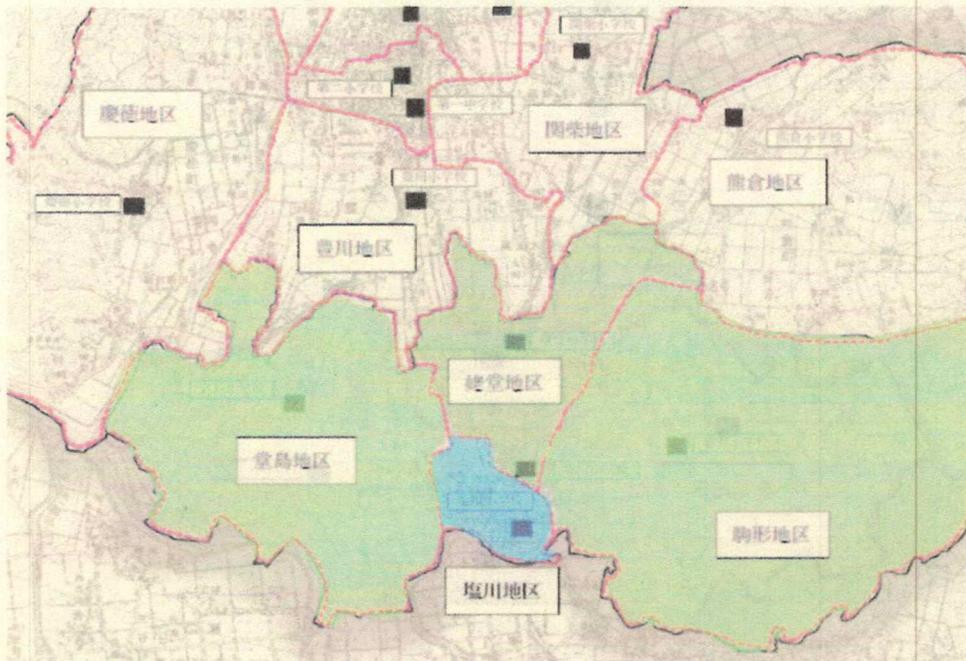
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年(R42年)				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
駒形小	58	10	6	1.0	10.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

●中学校区—塩川地区—中学校パターンA（現行）①—小学校パターン②

中学校区—塩川地区—中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン②



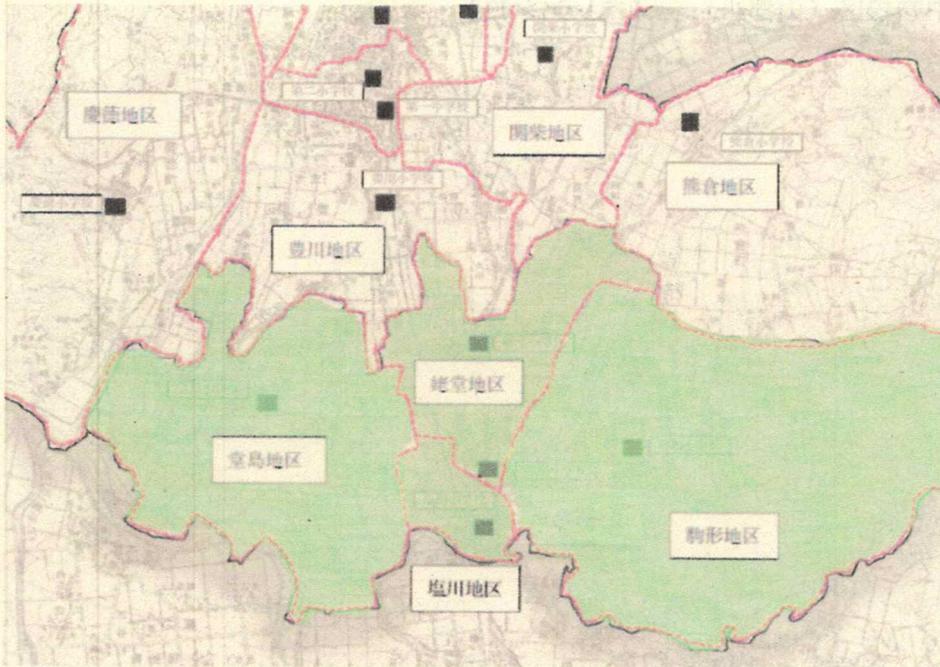
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川小学校区	220	37	12	2.0	18.5
堂島・姥堂・駒形小学校区	168	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区一塩川地区一中学校パターンA（現行）①一小学校パターン③

中学校区一塩川地区一中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン③
1つの小学校区に再編する。



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島・塩川・姥堂・駒形小学校区	388	65	14	2.3	32.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

1、2年生は21人～22人の3学級となる。

児童数	学級数
○	○

児童数	学級数	学級の人数
○	○	○

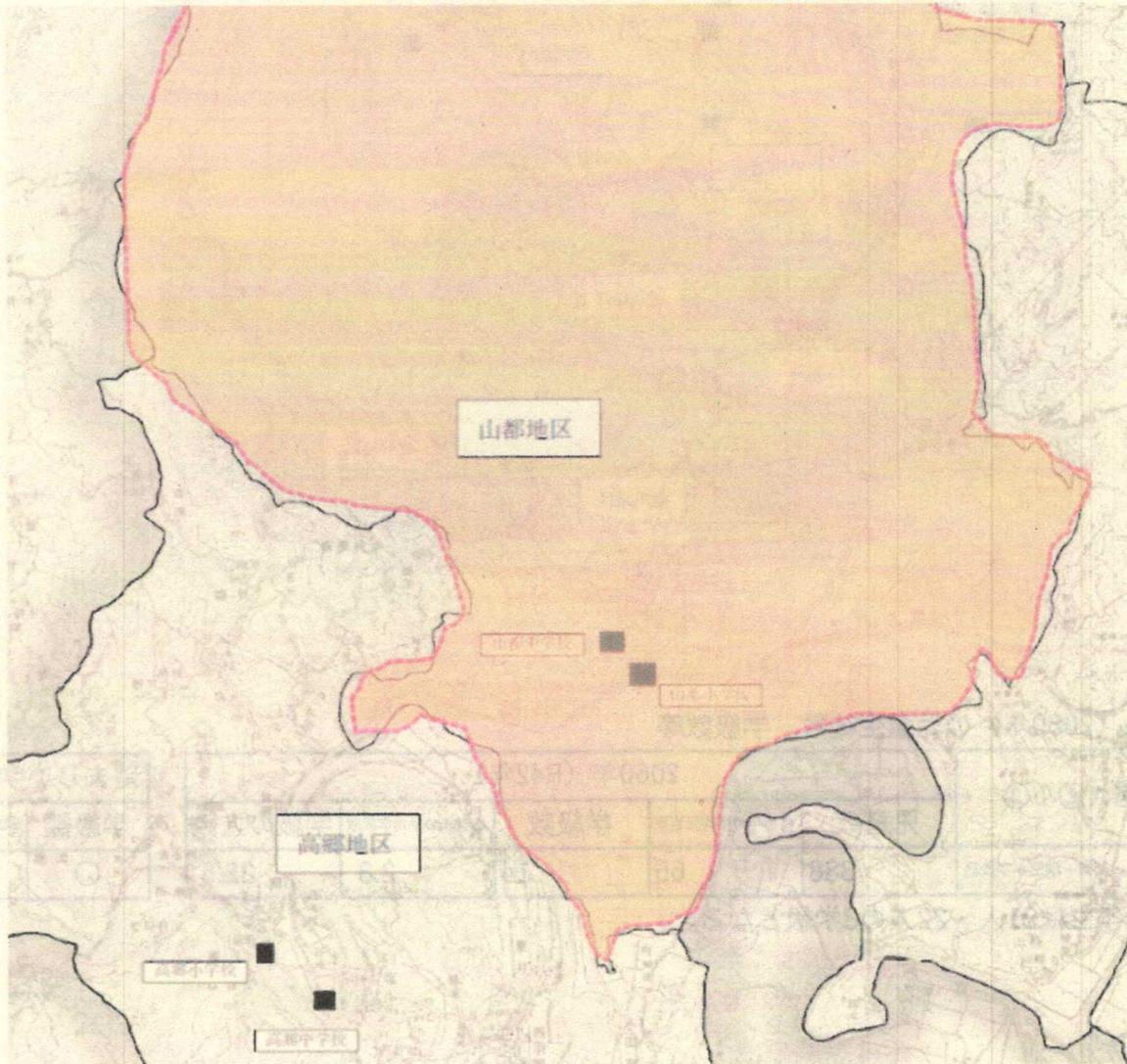
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—山都地区—中学校パターンA (現行)

(4) 山都地区

パターンA (現行) 山都中を存続する。

① 山都中学校区 (山都小) 【オレンジ色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中山A①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
山都中	55	18	3	1.0	18.0

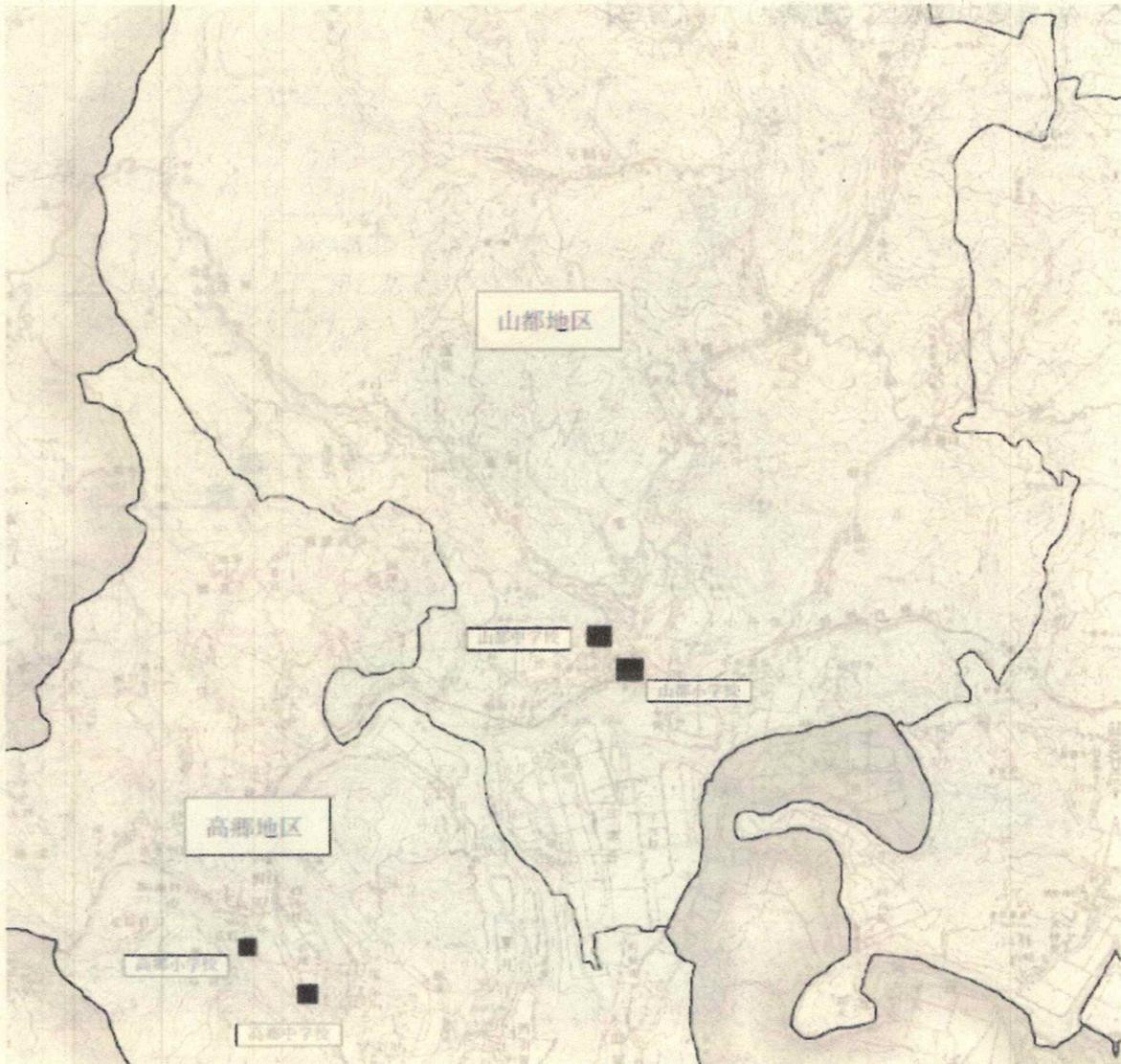
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－山都地区－中学校パターンA－小学校パターン①（現行）

(4) 山都地区

中学校区－山都地区－中学校パターンA（現行）の①山都中学校区における小学校パターン①（現行）



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中山A①小①	2060年 (R42)					望ましい学校規模	
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数	学級数	学級の人数
山都小	109	18	6	1.0	18.0	-	○

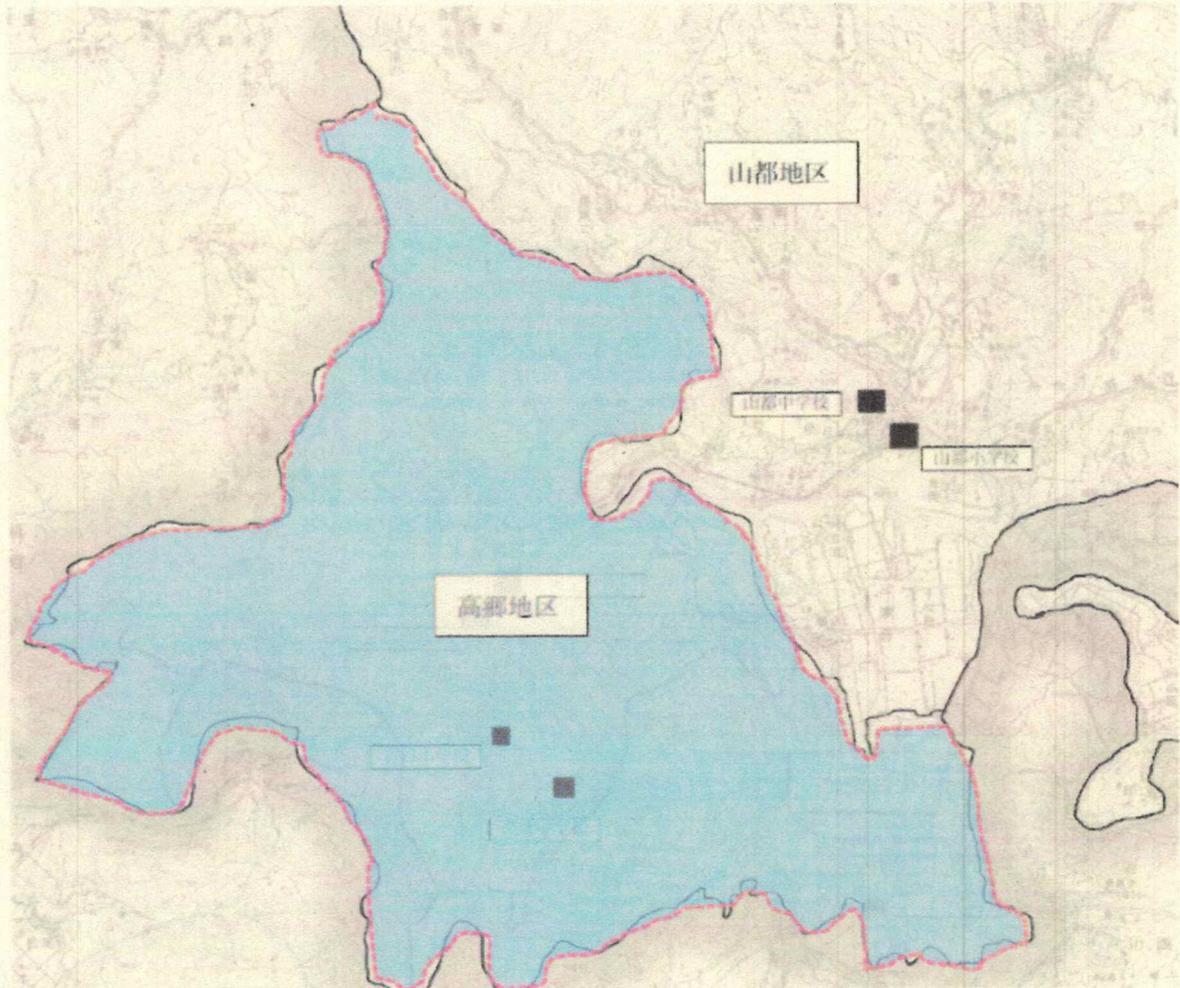
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区—高郷地区—中学校パターンA (現行)

(5) 高郷地区

パターンA (現行) 高郷中を存続する。

① 高郷中学校区 (高郷小) 【青色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中高A①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
高郷中	36	12	3	1.0	12.0

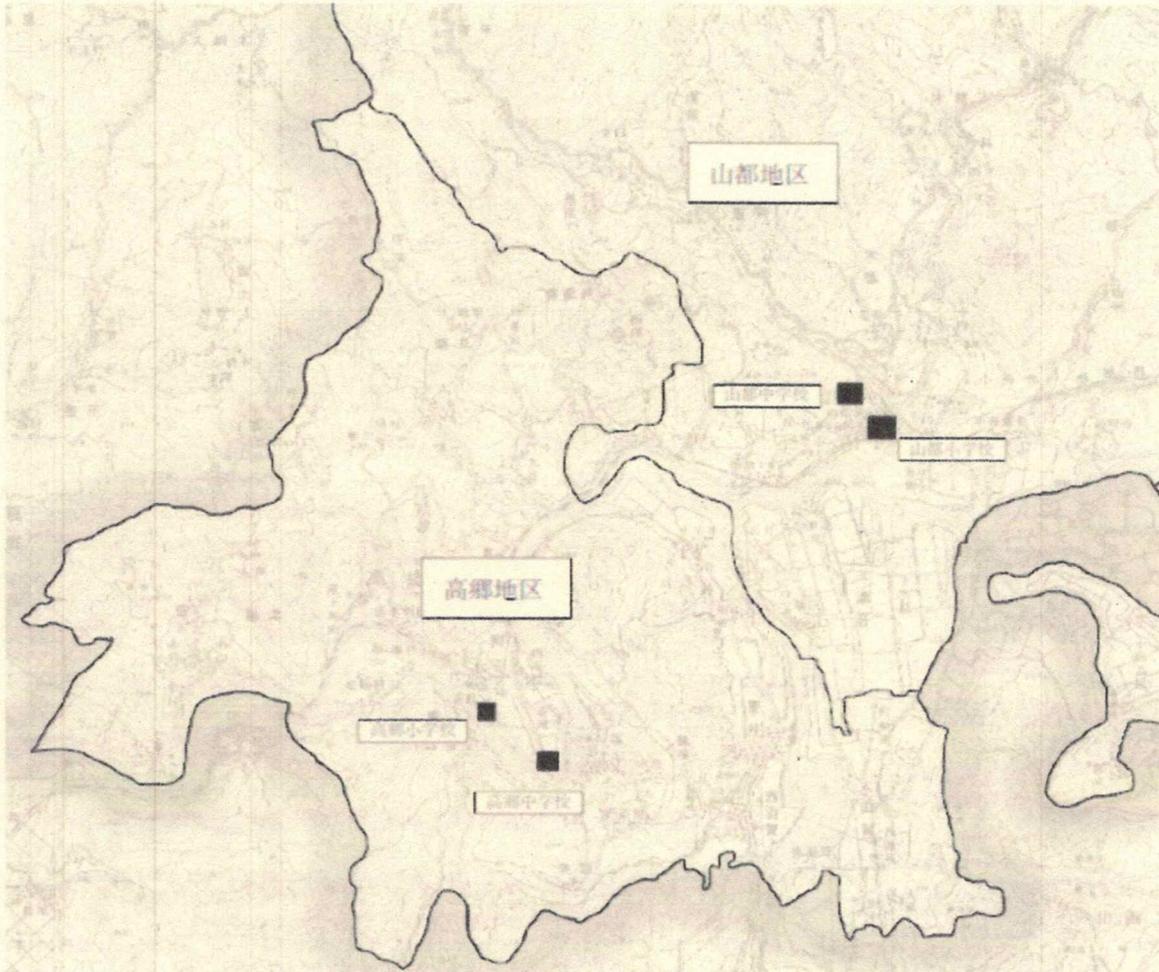
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－高郷地区－中学校パターンA－小学校パターン①（現行）

(5) 高郷地区

中学校区－高郷地区－中学校パターンA（現行）の①高郷中学校区における小学校パターン①（現行）



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中高A①小①	2060年（R42）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
高郷小	70	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-